

KENWOOD

小電力タイプ留守付コードレステレホン

IS-W767

IS-WD70

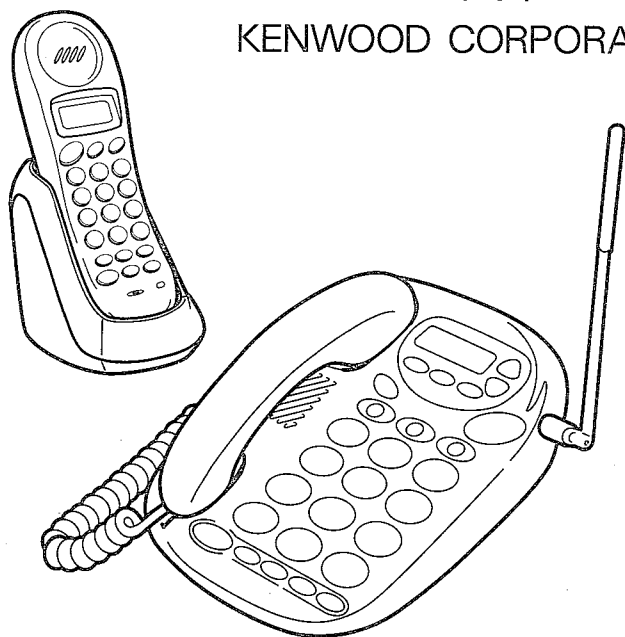
IS-W767EX

IS-KW11

取扱説明書（保証書付）

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書には保証書も付いていますので、大切に保管してください。
本機は日本国内専用のモデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION



はじめに

はじめに

このたびは、お買い上げいただきありがとうございました。本書はIS-W767・IS-WD70・IS-KW11・IS-W767EXの共通取扱説明書です。

機種種の相違点

IS-W767・IS-WD70・IS-KW11は、ともに子機が1台付属しており、「ポケベル・携帯電話への転送」機能を使いやすいボタン配置にしました。

それに対してIS-W767EXは、子機を2台付属して、「内線通話と外線の取り次ぎ機能」が使いやすいボタン配置になっています。

子機の増設

IS-W767・IS-WD70・IS-KW11は、あと2台の子機を増設できます。IS-W767EXは、あと1台の子機を増設できます。
増設用子機と本機に付属している子機は同じものですが、増設するためには親機に子機を識別させる操作が必要です。

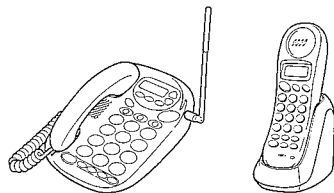
詳しくは販売店にご相談ください。

IS-W767/IS-WD70

親機 (IS-B767) 1
子機 (IB-K767) 1

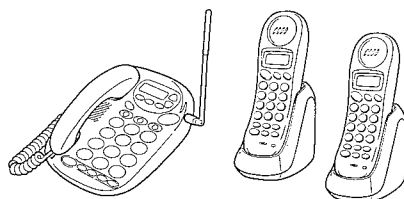
IS-KW11

親機 (IS-B767) 1
子機 (IB-KW15) 1



IS-W767EX

親機 (IS-B767EX) 1 子機 (IB-K767) 2



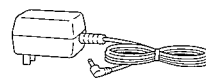
梱包品のチェック

梱包品が全部揃っていることを確認してください。

● 親機 1



● ACアダプター 1 親機用 (DCJ-600)



IS-W767EXの場合は各2

● 子機 1 (電池が入っています)



● 充電器 1



● ACアダプター 1 充電器用 (DCJ-200)



● 充電器壁掛け用ネジセット 1

● 電話機コード 1

● マイクロカセットテープ (MC-30) 1

● 取扱説明書保証書付 (本書) 1

● 取扱説明書 (別冊) 1

● α-LCR3 ご利用案内

キーワード

あ	アフターサービス	裏表紙	自宅の電話番号の登録	15	ブラックリスト	別冊
	α-LCR3	14	充電端子	13	ハンズフリー通話	19,21
	暗証番号	44	充電ランプ	13	ハンズフリー用マイクロホン	19
	一般電話転送	43,48	受話音量	32,33	早見表	53
	ACアダプター	11,13	操作早見表	53	ヒストリーダイヤル	29
	184	別冊	増設用子機	2	PHS (ケイタイ電話) 転送	43,48
	応答専用	41			ファクシミリ	4
	応答メッセージ	40	た		プッシュホン信号	35
	親機ディスプレイ	7	ダイヤル回線	12	ポケベル転送	43,48
	オンライン通信	16	対話録音	41	保証書	裏表紙
			着信番号	別冊	ボディーガード機能	34, 別冊
			電話帳	30	保留 (メロディ)	36
			DC IN 端子	5,7		
か	回線種別	12	DDI カスタマーサービスセンター	14	ま	
	外線取り次ぎ	22	停電	52	マイクロカセットテープ	50
	カセットカバー	11	適合認定番号	55	巻戻し	39
	カセットテープ	11,50	転送先	43	モーニングコール	37
	壁掛け	49	電池パック	50		
	カンタン留守セット	41	電波が届く範囲	20	や	
	技術基準適合認定	4	電波法	4	用件	38
	キャッチホン	36	電話が切れた状態	4	用件の録音時間	42
	携帯電話転送	43,48	トーン	35	用件を消去する	39
	件数表示	39	トクメイ	35, 別冊	曜日、時刻のアナウンス	13
	故障かなと思ったら	51			呼出音量	32
	コマンド	44	な		呼出音回数 (留守セット時)	42
	梱包品	2	内線通話	22		
			鳴り分けコール	別冊	ら	
さ	サービス網	55	ナンバー・ディスプレイ	別冊	LINE (ライン) 端子	7
	サイレントモード	32	ニカド電池 (ID-B9)	50	リサイクル	50
	再生	39			リセット	49
	先鳴りコール	別冊			リダイヤル (再ダイヤル)	28
	3ピンプラグ	11	は		料金表示	16
	JIS 保護等級 2	4	発信電話番号表示サービス	別冊	留守応答呼出音回数	42
	時間指定転送	46	バッテリー警告音	21	留守セット	38
	時刻の登録	13	早送り	39	録音 (応答メッセージ)	40
			番号通知拒否	別冊	録音時間 (用件)	42

目次

梱包品のチェック	2
正しくお使いいただくために	4
各部の名称	5
子機/充電器	5
親機	6
安全上のご注意	8

使う前にまず準備

親機を接続する	11
回線種別を設定する	12
子機を充電する	13
年月日、時刻を合わせる	13
α-LCR3とは（電話会社を自動選択する）	14
α-LCR3を利用するには	15

すぐに使う電話編

親機でかける・受ける	18
親機でハンズフリー通話する	19
子機でかける・受ける	20
子機でハンズフリー通話する	21
内線通話 と外線取り次ぎ	22
IS-W767・IS-WD70・IS-KW11の場合	22
IS-W767EXの場合	25

便利な機能いろいろ編

リダイヤル	28
ヒストリーダイヤル	29
電話帳	30
親機	30
子機	31
音量や呼出音などを設定する	32
親機	32
子機	33
ボディーガード	34
トクメイボタン	35
プッシュホンサービスを受けるには	35
保留	36
キャッチホン	36
モーニングコール（子機のみ）	37

留守番編

基本の留守セット	38
1 留守セットして	38
2 用件を録音する	38
3 用件を再生する	39
4 留守セットを解除する	39
5 録音した用件を消去する	39

留守番用設定のいろいろ	40
応答メッセージ	40
応答メッセージを録音する	40
対話録音	41
応答専用	41
カンタン留守セット	41
無音でも録音する	42
呼出音の回数を増やす	42
用件の録音時間を変更する	42

用件を聞く & 転送編

別の電話から用件を聞くには	43
暗証番号だけは登録しておく	44
別の電話から用件を聞くとき 使えるコマンド	44
外出先から電話をかけて聞く場合	45
転送先や指定時刻を登録しておく	46
IS-W767・IS-WD70・IS-KW11の場合	46
IS-W767EXの場合	47
ポケベルやPHS/携帯電話/一般電話で 転送を受けるには	48

ご参考に

操作ができなくなったとき ・・・リセットする	49
子機を壁掛けで使う	49
日常のお手入れ	50
電池の交換	50
故障かなと思ったら	51
停電のときは	52
操作早見表	53
仕様	55
全国サービス網	55
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙



別冊 『ナンバー・ディスプレイ』編

電話を受けるとき	2
『着信番号』を使って	4
電話をかけるとき	6

安全上の
ご注意

使う前に
まず準備

すぐに使う
電話編

便利な機能
いろいろ編

留守番編

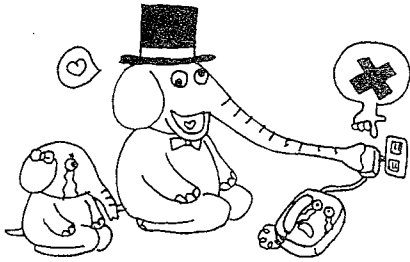
用件を聞く
& 転送編

ご参考に

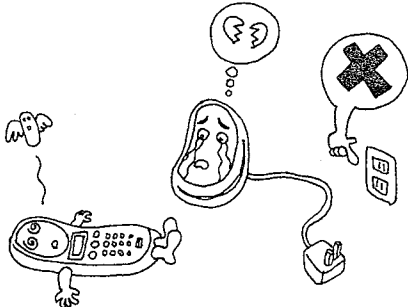
正しくお使いいただくために

ACアダプターは親機も子機も、抜かないで！！

- 親機の電源が切れると、「受けるかける」以外はすべてストップし、子機は使えません（→p.11）。



- 子機も通常は充電しながらお使いください。充電器があたたかくなるのは異常ではありません（→p.13）。



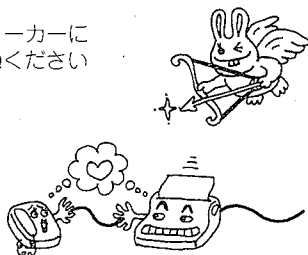
はじめてお使いになるときは、必ず充電してください（→p.13）。

表示・動作が???

- 表示がおかしいときや、本書のとおりには操作ができないときは、リセットしてみてください（→p.49）。

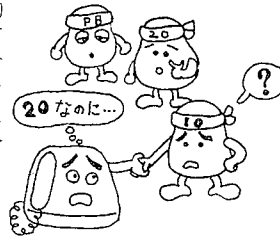
ファクシミリとの接続は

- FAXメーカーにお尋ねください



ダイヤルモード 回線種別が合わないと、 通話できません

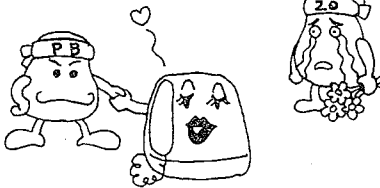
回線種別は自動設定していますが、下記の場合などには、うまくゆかないことがあります（→p.12）。



- 自動設定中に受話器を上げたとき。（→p.12）



- ダイヤル回線からプッシュホン回線に変更したとき。

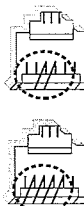


お守りください

- 本機は技術基準適合認定品です。
- 電波法により、お客様が本機を改造して使用することはできません。
- 子機はJIS保護等級2防滴Ⅱ型相当です。水につけたリシャワーを当てると故障の原因になりますので、ご注意ください。

ホームテレホンには

- 共同電話、集団電話、公衆電話、専用回線にはご使用になれませんのでご注意ください。
- 2線式の電話回線で、構内交換機（PBX）の内線電話機として使用すると、正しく動作しないことがあります。
- 4線式の電話回線には接続しないでください。



ISDN回線は

- 本機はアナログ回線専用です。ISDN回線ではターミナルアダプター（TA）によっては、正しく動作しないことがあります。（TAメーカーにお尋ねください）。

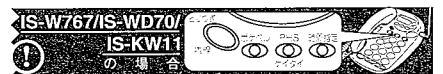


116へ連絡してください

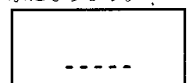
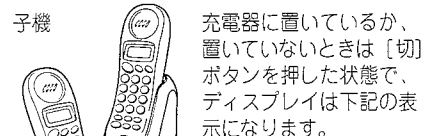
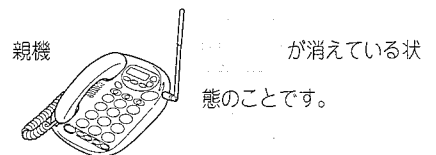
- 本機をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合はNTTへご連絡ください。「機器使用料」が、不要となります。詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

表記上の約束

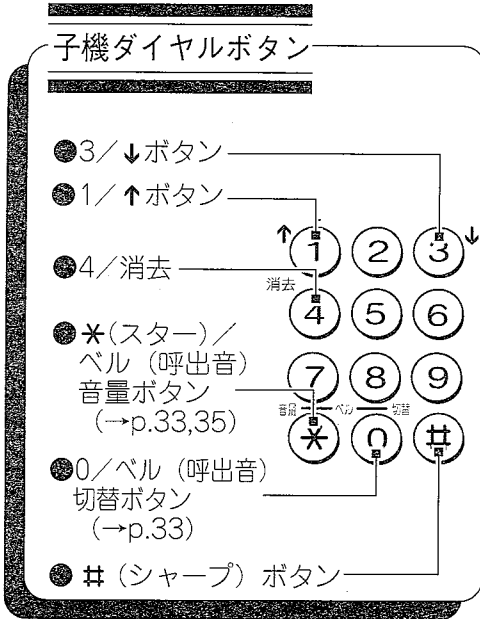
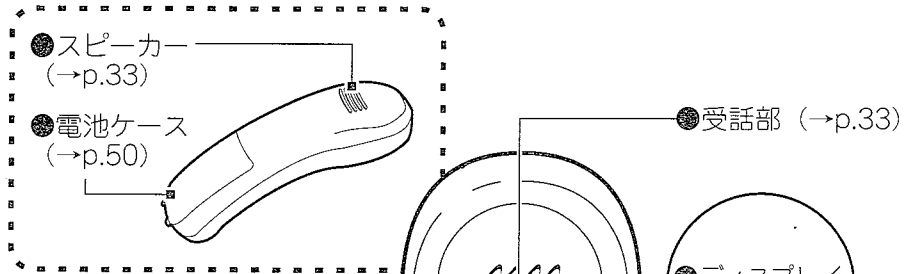
- 下記表示のページは、IS-W767・IS-WD70・IS-KW11とIS-W767EXで操作が異なりますのでご注意ください。



- 電話が切れた状態とは



各部の名称



●通話/受話音量/発信ボタン (→p.20,21)

●ダイヤルボタン (←左図) 光るボタンです

●リダイヤルボタン (→p.28)

●ハンズフリーボタン (→p.21)

●トクメイボタン (→p.35) / ブラックボタン (→別冊)

●受話部 (→p.33)

●ディスプレイ (↓下図)

●保留ボタン (→p.36) / 着信番号ボタン (→別冊)

●切ボタン (→p.20,21)

●キャッチ/モーニングボタン (→p.36,37)

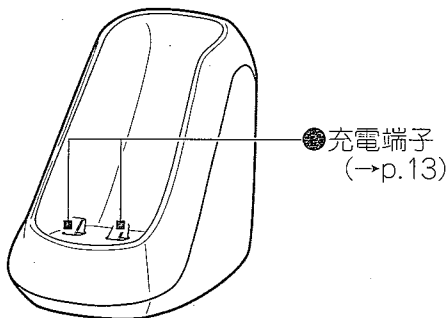
●電話帳/登録ボタン (→p.31)

●とりつぎ/内線ボタン (→p.22~27)

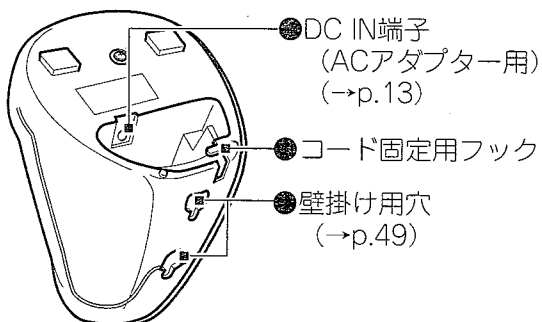
●充電ランプ (→p.13) 光ります

●マイクロホン

充電器正面



充電器底面



子機ディスプレイ

●料金表示 (→p.16)

●モーニングコール表示 (→p.37)

●ハンズフリー表示 (→p.21)

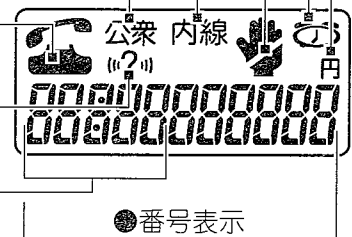
●内線表示 (→p.22~27)

●公衆電話からの発信電話表示 (→別冊)

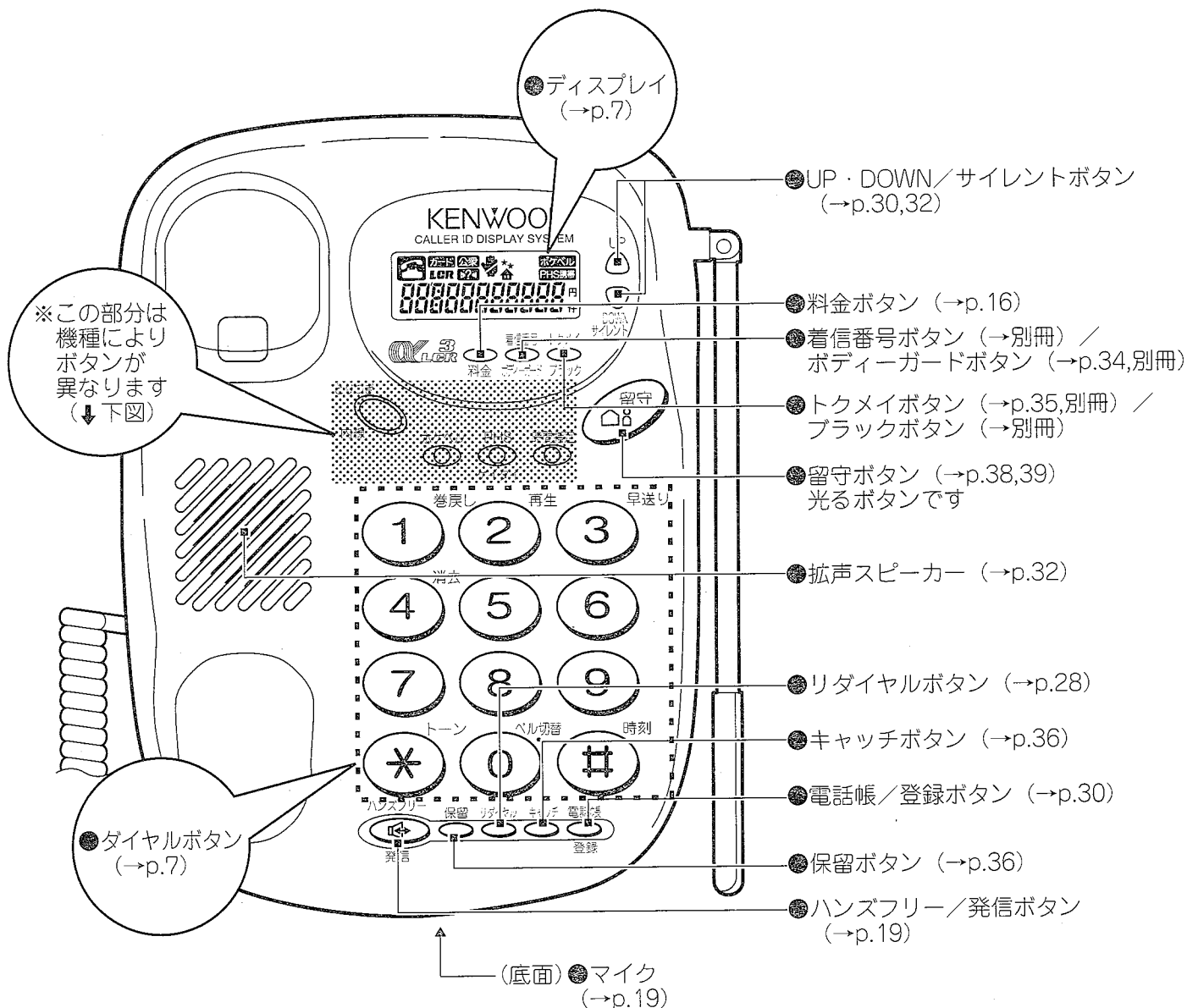
●外線表示 (→p.20,21)

●発信番号非通知表示 (→別冊)

●着信番号の時刻表示 (→別冊)



各部の名称



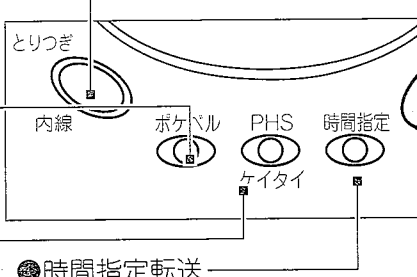
IS-W767/WD70/KW11のボタン

●内線/とりつきボタン (→p.22~24)

●ポケベル転送ボタン (→p.48)

●PHS/携帯転送ボタン (→p.48)

●時間指定転送ボタン (→p.46)



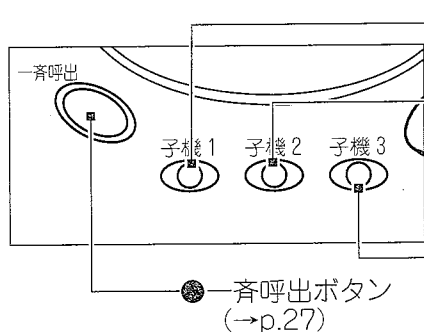
IS-W767EXのボタン

●子機1ボタン (→p.25~27)

●子機2ボタン (→p.25~27)

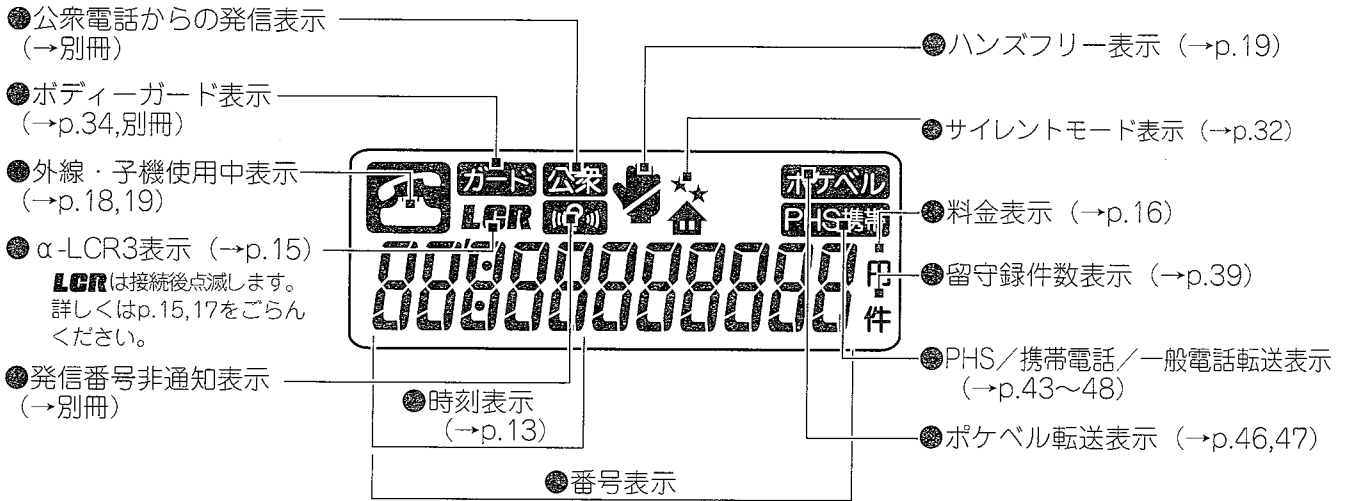
●子機3ボタン (→p.25~27)

●斉呼出ボタン (→p.27)

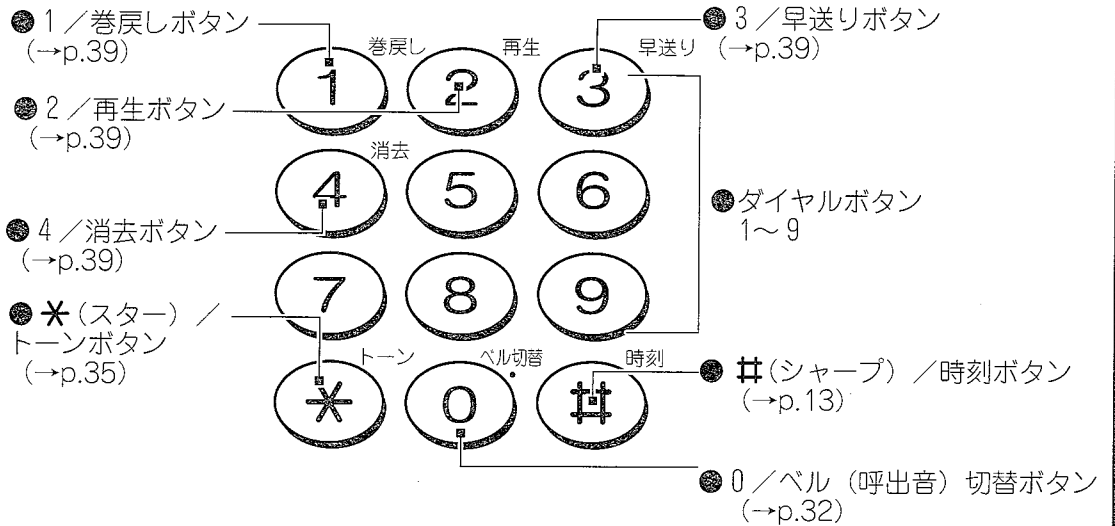


各部の名称

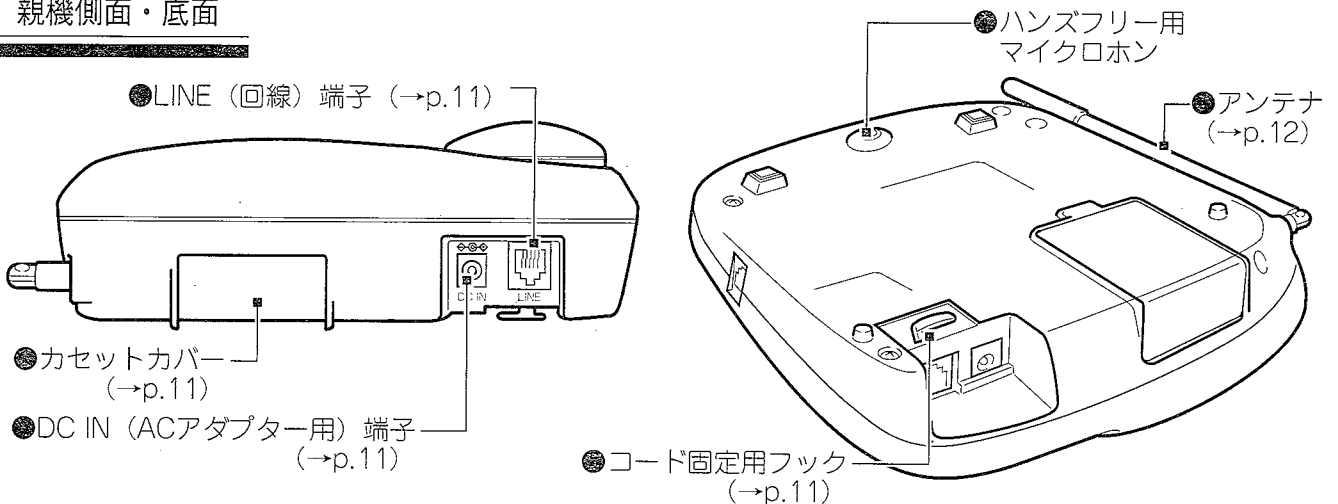
親機ディスプレイ



親機ダイヤルボタン



親機側面・底面



安全上のご注意



安全

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。お読みになった後は必要なときにご覧になれるように大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）が必要な内容があることを告げるものです。図の中や近くにある絵や文章は具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）を示しています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示しています。



●記号は必ず守っていただきたい内容を告げるものです。図の中や近くにある絵や文章は具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）を示しています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



危険

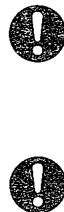
電池パックについて

電池パックは次のことを守らないと、けがや、電池を漏液、発火、発熱、破裂させる原因となりますので、下記のことを必ずお守りください。

- 充電温度範囲は、5℃～40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。
- 専用充電器以外では充電しないでください。
- 指定以外のニカド電池は、使用しないでください。
- 本機以外の機器に取付けないでください。
- 火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしないでください。
- プラス端子 ⊕ とマイナス端子 ⊖ の間を金属類でショートさせないでください。また、ネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。



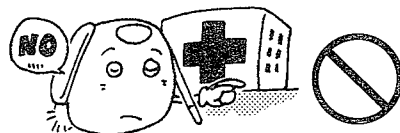
- 液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- 液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。



警告

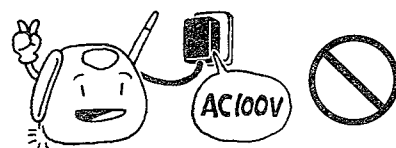
使用環境・条件

病院内等でご使用される場合には、電波により医用電気機器（手術室、集中治療室等）に影響を与えることも考えられますので、医用電気機器の近くに設置、または近くで使用しないでください。

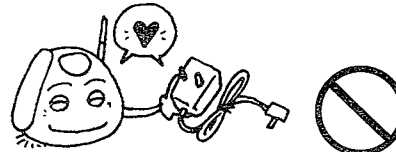


手術室、集中治療室等

AC100V以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



付属のACアダプター、充電器以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

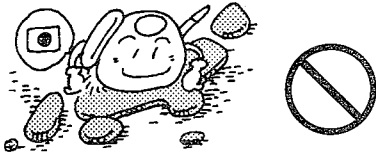


この製品に水をかけたり、水が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。火災・感電・故障の原因となります（子機はJIS保護等級2防滴Ⅱ形相当ですが、水につけないでください）。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



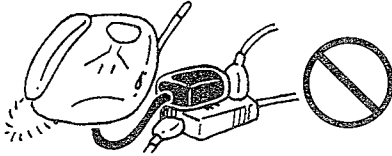
警告

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。

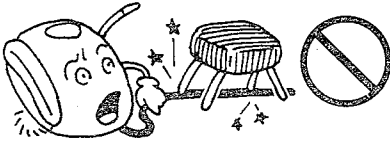


設置されるべき

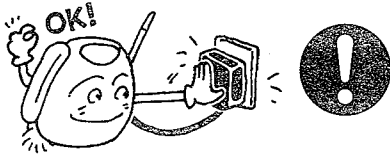
タコ足配線はしないでください。過熱・発火の原因となります。



ACアダプターのコードを傷つけたり、加工しないでください。また、重い物を乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



ACアダプターはACコンセントに確実に差し込んでください。ACアダプターの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。



ACアダプターは布や布団で覆ったりしないでください。熱がこもり、ケースが変形したり、火災の原因となります。



ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



この製品を風呂場では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



使用方法について

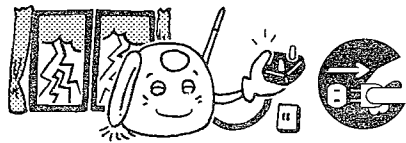
この製品の近くに小さな金属物や花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。



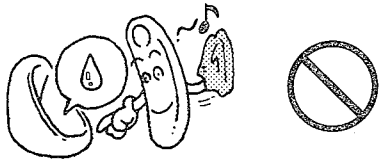
充電端子を金属等でショートさせないでください。火災・故障の原因となります。



雷が鳴り出したら、早めにACアダプターをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電・故障の原因となります。



充電端子に水滴がついたままでは充電しないでください。火災・故障の原因となります。



この製品を分解・改造して使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



親機のカセットテープ挿入口などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



異常時の処置

以下の場合、すぐにACアダプターと電話機コードを抜き、子機はニカド電池を外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。

● 異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき



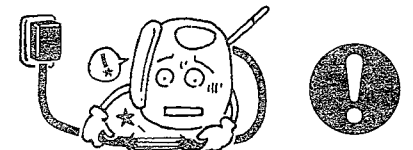
● 落とししたり、ケースを破損したとき



● 内部に水や異物が入ったとき (特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。)



● ACアダプターのコードが傷んだとき (芯線の露出、断線など)



保守・点検

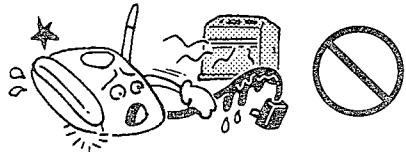
この製品のケースは、開けないでください。感電やけがや故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご依頼ください。



注意

設置されるとき

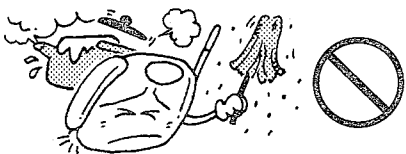
ACアダプターのコードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて火災・感電・故障の原因となります。



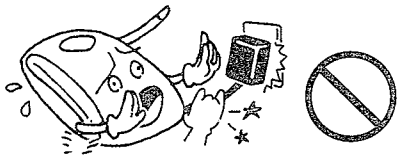
機器を移動させる場合は、あらかじめACアダプターと電話機コードをはずしてください。コードが傷つき、火災・感電・故障の原因となることがあります。



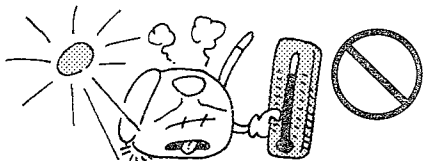
湿気が多い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。



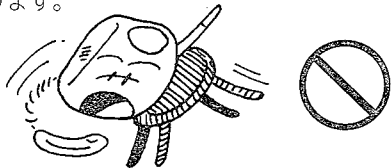
ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプターを持ってください。コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災・感電・故障の原因となることがあります。



直射日光が当たる場所など、温度が高くなる場所には放置しないでください。内部の温度が上がると、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所、振動・衝撃の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



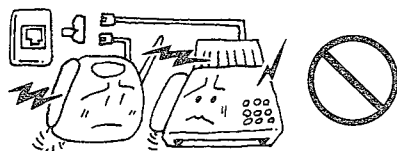
テレビ、アンプ、スピーカー、OA機器など磁気を帯びた物に近い場所には置かないでください。雑音が入ったり、通話が切れることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。



同じ電話回線にファクシミリや、他のコードレス電話機等を並列接続しないでください。誤動作することがあります。



別の親機の近くには置かないでください。親機2台で干渉し合い、雑音が入ったり、誤動作することがあります。



壁に取付ける場合は、取扱説明書をよくお読みになり、落下しないよう堅固に取り付けてください。けがの原因となります。

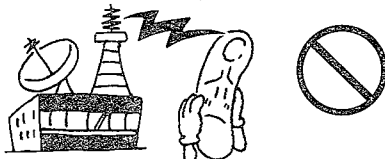


使用方法について

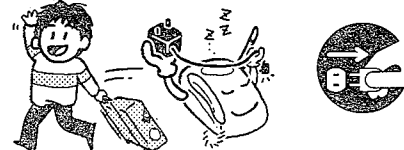
壁掛け使用時は落下にご注意ください。けがの原因となります。



放送局の近くまたは電波の強い場所では、子機を使用しないでください。誤動作や混信することがあります。



旅行などで長期間この製品をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。



ニカド電池は幼児の手の届かないところへ置いてください。



コードレス電話機は電波を使用しているため、通話内容を盗聴されることがあります。重要な話はカーコード付の電話機を使用してください。

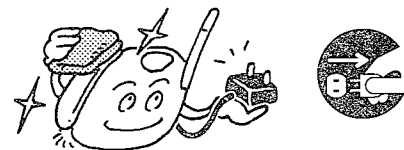


アンテナを誤って目にささないようにしてください。



保守・点検

お手入れの際は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。



水滴が付いたら、乾いた布でふき取ってください。



保管・廃棄

使用済みのニカド電池は、加熱、分解したり、火や水の中に入れてください。破裂、液もれにより火災・けが・周囲の汚染の原因となります。



安全

注意



使う前にまず準備

かならず
カセットテープを
入れてから

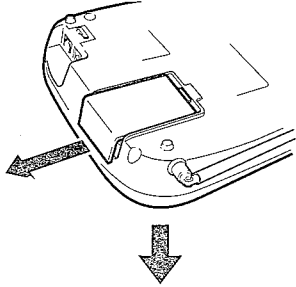
親機を接続する

まず準備

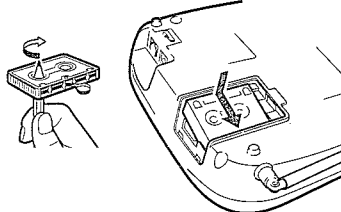
親機を接続する

1 カセットテープを入れる

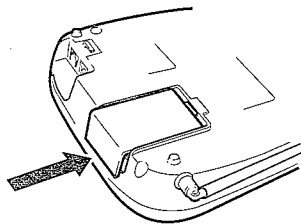
カセットカバーを開ける



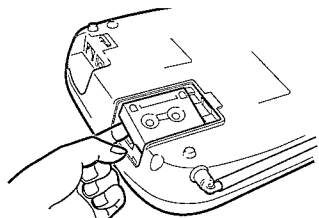
鉛筆でテープのたるみを取って
から、A面を上にして奥の金属部に
押し当てるようにしっかり入れる



カセットカバーを閉める



◎ カセットテープを取り出す時は、下
のようになります

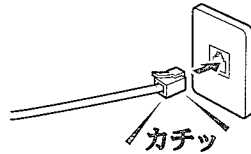


注意

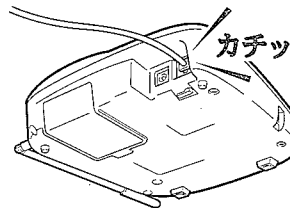
◎ 長い間使用すると音質が低下しますので
約6ヶ月で交換することをおすすめしま
す。テープはMICROCASSETTE™と表示
されたノーマルテープMC-30またはMC-
60をご使用ください。

2 電話回線を接続する

電話機コードのプラグをモジュラ
ー式の電話回線ジャックに「カチッ
」と音がするまで差し込む



もう一端を、親機の回線 (LINE) に
「カチッ」と音がするまで差し込む



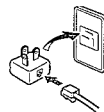
◎ 電話機コードをかるく引っぱって、
回線がしっかり接続されていること
を確認してください。

注意

◎ 電話回線ジャックの形状によっては、直
接接続できない場合があります。

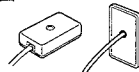
3ピンプラグ式の場合

市販の変換アダプ
ターをお買い求めく
ださい。

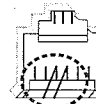


直結配線方式の場合

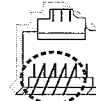
直接配線されている
場合NTTに工事を依
頼してください。



◎ 2線式の電話回線で、構
内交換機 (PBX) の内線
電話機として使用す
ると、正しく動作しないこ
とがあります。

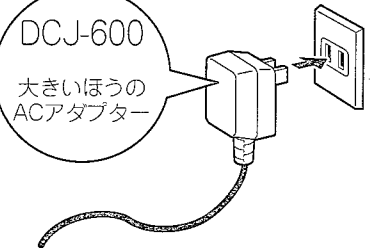


◎ 4線式の電話回線には接
続しないでください。



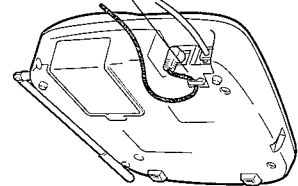
3 大きいほうのACアダプターを接続する

ACアダプターのプラグをDC IN端子
に差し込む。



ACアダプターを電源コンセントに
差し込み、コードを固定用フック
に引っ掛ける。
カセットテープが動きだし、しば
らくするとテープが止まります。

固定用フック



回線種別の自動設定
を開始します。

「ピーッ」と鳴るまで
さわらないでください
(次ページ)。

注意

◎ 付属のACアダプター (DCJ-600) 以外は使
用しないでください。故障の原因にな
ることがあります。

回線種別を設定する

電話回線にはダイヤル回線とプッシュホン回線があります。回線の種別が合っていないと電話はかけられません。本機は、ACアダプターを接続すると自動的に回線種別をチェックして、正しく設定します。

まず準備

回線種別を設定する

回線種別を自動設定する

4 約8～30秒間待つ

(待っている間の動作です)

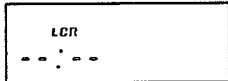
回線を自動設定しているとき



点滅

ピーツと鳴るまで
さわらずに

終了



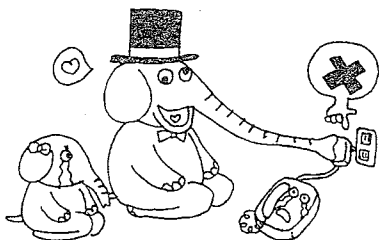
点滅

「ピーツ」



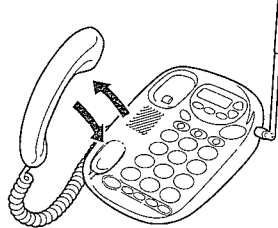
◎ ダイヤルモードの自動設定が終了すると、「ピーツ」と鳴ります。

ACアダプターは



外さないでください

5 受話器を取って戻すか、^{ハンズフリー} を2回押す



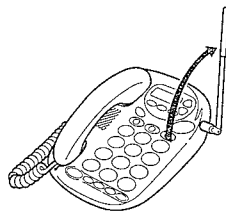
- ◎ 時刻表示が点灯します(時刻合わせ → p.13)。
- ◎ LCR表示が点滅しますがこれは故障ではありません(→ p.15,17)。

LCR

点滅



6 アンテナを立てる



- ◎ アンテナを立てると、電波の届く範囲が広がります。これで親機の準備は終了です。
- ◎ 117(時報)などにかかるかどうか確認してください(有料)。

回線が通じているときは



が点灯します

回線が通じないときは

リセット(→ p.49)して、再度回線種別の自動設定をさせるか、または右記により手動で回線種別を設定してください。

再設定

自動設定後は、電話機がその回線を覚えていますが、回線種別を変更したときなどには手動で再設定してください。

回線種別を手動で設定する

電話が切れた状態で

- 7 → トーン → → の順に押す



2 電話回線に合わせて次のどれかを選ぶ

- ◎ 1 ^{巻戻し} (ダイヤル回線: 20pps)
- ◎ 2 ^{再生} (プッシュ回線)
- ◎ 3 ^{自送り} (ダイヤル回線: 10pps)
- ◎ 4 ^{消去} (自動設定)

3 を押す



◎ 自動設定を選択した場合は、ディスプレイの点滅が終了するまで8～30秒間お待ちください。

4 117(時報)などに電話をかけて確認する(有料)

電話が通じなかった場合は

5 操作1からやり直し、操作2で他のボタンを押す

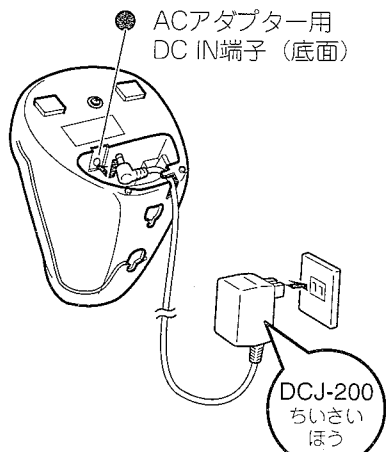
子機を充電する

はじめてお使いになるときは必ず充電してください。

◎12時間以上充電すると、通話は約9時間、待ち受け時は約200時間連続して使用できます。

1 小さいほうのACアダプターを、充電器に接続する

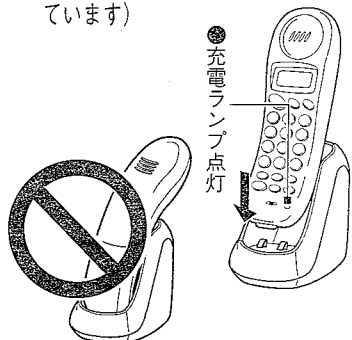
ACアダプターのプラグを充電器底面のDC IN端子に差し込み、コードを固定用フックに止めます。



ACアダプターを電源コンセントに差し込みます。

2 充電する

(子機の電池はあらかじめ組み込まれています)



★逆向きに置くと充電しません。

注意

- 付属のACアダプター (DCJ-200) 以外は使用しないでください。故障の原因になることがあります。
- 親機のACアダプターが抜けていたり停電のときは、子機は使えません。(親機は電話を受けたり、かけたりできます。)
- 電池を交換したり (→p.50)、しばらく使用していなかったときも充電してください。

年月日、時刻を合わせる

α-LCR3 (→p.14)に加入してご自宅の電話番号の登録を行ったときは、この操作は必要ありません。

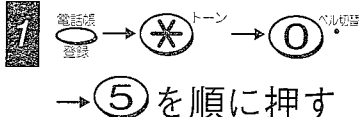
- ◎ α-LCR3に加入するとDDIからオンライン通信によって自動的に年月日と時刻が設定されます。
- ◎ α-LCR3に加入しない場合や、時刻がずれた場合 (α-LCR3が正しく働かないことがあります) は、下記の操作で時刻を合わせてください。

登録する場合は、あらかじめ下記の○○○にボタンをメモしておくことをおすすめします。



年月日、時刻を登録する

電話が切れた状態で



→ ⑤ を順に押す



2 年 (西暦の下位2桁)、月、日を入力する

1998年 ⑨ ⑧
6月 ① ⑥
2日 ① ②

3 (24時間制4桁) 時刻を入力する

午前8時03分 ① ⑧ ① ③
午後10時 ② ② ① ①

4 電話帳登録を押す

「19○○年、○月○日、○曜日、午前 (または午後) ○時○分です」



◎手順4の[電話帳/登録]ボタンを押すと曜日と時刻がスタートします。

年月日、曜日、時刻を聞く

電話が切れた状態で



→ ⑤ を順に押す

「19○○年、○月○日、○曜日、午前 (または午後) ○時○分です」



参考

年月日と時刻を合わせておく、子機でモーニングコールをセットする場合や、留守録の用件が録音された時刻が正しくアナウンスされます。

時計かわりに 月日と時刻を聞く

電話が切れた状態で親機の



「○月○日、午前 (または午後) ○時○分です」



使う前にまず準備

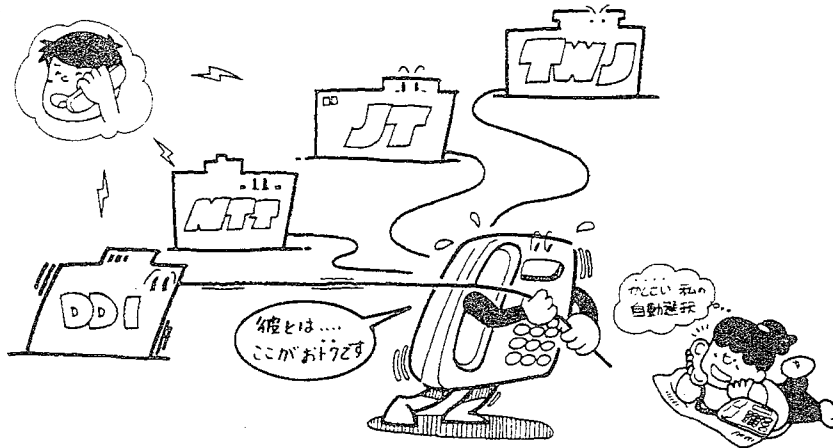
α-LCR3とは

- 自動的におトクな回線を選びます
- 自動的に時刻が設定されます

α-LCR3 (Least Cost Routing: 最安値回線自動選択) とは、市外局番をダイヤルすると、電話機が曜日、時間帯に応じて、DDIとNTTや他の新電電のうちお客様がお申し込みになっているサービスの中から最もお得な市外回線を自動選択する機能です。そのためにはDDIへのお申し込みが必要です。

まず準備

α-LCR3とは



α-LCR3への登録料・基本料は一切かかりません。



ご使用になった電話代(通話料金)のみのお支払いです。
*ただし、DDIの定額割引サービス等をご利用の場合は月々の定額料金がかかります。

こんなときは

DDIカスタマサービスセンターに 連絡してください

- 転居などにより、住所や電話番号を変更したとき
- 長時間停電したり、親機のACアダプターを外しておいたとき
- 点灯していたLCR表示が消えたとき
- α-LCR3に加入後、本機を他の電話機に取替えたとき
- 本機をダイヤルインの子番号に設置したとき
- DDI以外の料金割引サービスをご利用の場合
- すでにα-LCR/α-LCR2をご利用の場合(ご自宅の電話番号を登録してからご連絡ください)
- 通話料金などについてご質問などがあるとき

こんなときは注意してください

- FAXと接続されている場合は、FAXの自動モードに設定すると、DDIからのオンライン通信ができない場合があります。
できるだけFAXは手動モードでお使いください。
- α-LCR3を利用しないときは、自宅の電話番号を登録しないでください。
- 構内交換機(PBX)の内線電話機としてご使用の場合はα-LCR3機能を利用できませんので、α-LCR3の機能をOFFにしてください。(→p.17)
- 本機と並列接続した電話機からは、本機のα-LCR3機能は動きません。
- 二重番号サービス・ダイヤルインサービスをご利用の場合、主番号をDDIに登録する必要があります。

ご連絡・お問い合わせ先:

DDIカスタマサービスセンター

☎ 0077-772

● 受付時間 9:00~21:00
(土日祝日も受け付けます)

または 0120-17-4077
いずれも無料

計算されない料金について

次のような、一般の料金体系と異なる電話番号を利用した場合の料金は加算されません。

- 1から始まる3桁の番号
- フリーダイヤル(0120など)
- 国際電話
- 自動車電話・携帯電話・PHS(030、040、050など)
- 船舶電話(0450、0750など)
- ダイヤルQ2サービス(0990)
- エンジェルノート(0190)
- 伝言ダイヤル(#8500、#8501)
キャッチホン通話、トリオホンや、ファクシミリ等に並列接続された場合は、料金が正しく表示されないことがあります。

α-LCR3を利用するには

まず準備

α-LCR3を利用するには

1 α-LCR3ご利用申込書を郵送する

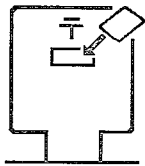
第二電電と契約されていない方は、同梱されている付属（チラシ）の「α-LCR3ご利用申込書（ハガキ）」で申し込みをしてください。

◎ 店頭で申し込みがお済の場合は不要です。

1 申込書（ハガキ）に必要事項を記入する

- 住所、氏名
- 電話番号
- 通信明細の要/不要
(どちらかを○で囲む)

2 申込書を郵送する



すでにDDIをご利用の場合は

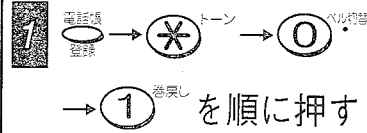
- ◎ ご自宅の電話番号を登録した後（→右記）、DDIカスタマサービスセンターへ連絡してください。

2 ご自宅の電話番号を登録する

ACアダプターを接続するとLCR表示が点滅します。



電話が切れた状態で

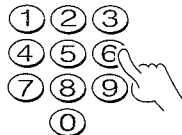


→ ① を順に押す

「あなたの電話番号を市外局番から入力してください」



2 市外局番からご自宅の（最大10桁）電話番号を入力する



- ◎ 10桁を超えるとエラー音が鳴り、初めからやり直しになります。
- ◎ PHSや携帯電話の番号は登録しないでください。

3 を押す

「あなたの電話番号は○○○-○○○-○○○です。」



- ◎ ご自宅の電話番号が登録されました。

約1時間後、登録データをDDIに送るため、電話機が自動的にDDIに電話をかけます。（通話料金無料）これは、お客様がお使いになる地域の料金情報を送るために必要な操作です。他の目的に使用するものではありません。その後DDIより、利用準備または確認のため連絡が入る場合があります。

参考

電話番号を確認するには、



を順番に押します。

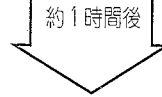
「あなたの電話番号は～です。」とアナウンスします。

3 料金データを受け取る

電話番号の登録が終わると

LCR表示が消灯します。

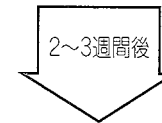
消灯



電話機を操作していると数時間かかります。

自動的にDDIへ電話をかけます

この電話は料金データ等を受け取るために必要な操作です。（無料）



すでにDDIをご利用の場合は2～3日後にα-LCR3が利用できます。

料金データがオンライン通信で送られると

LCR表示が点灯します



新しくDDIと契約された場合は、DDI利用開始の案内通知が送られます。

α-LCR3が利用できます

- ◎ 電話をかけるとき、新電電が選択されると、LCR表示が5秒間点滅します。

参考

- ◎ 年月日を含めていなくてもα-LCR3の手続きが終了すると、DDIの標準時刻に書き替わります。
- ◎ 本機を構内交換機（PBX）に接続してご使用になる際は、LCR表示が点灯していてもα-LCR3機能はご利用になれません。α-LCR3機能をOFFに設定してご使用ください。（→p.17）

α-LCR3を利用するには (つづき)

オンライン通信とは

料金のおトクな市外回線を選択するために、必要なデータをDDIから電話回線で送ってもらう通信のことです。

オンライン通信の電話がかかってきたとき電話を受けると、ピポパ音の後に「ただいま、データ変更中です。少々お待ちください。」とアナウンスが聞こえます。受話器を置いて約5分お待ちください。LCR表示が点灯するとα-LCR3が利用できます。

不在のときは、留守セットしておけばオンライン通信を受け取れます。

オンライン通信中に電話をかけようとしたときも「ただいま、データ変更中です。少々お待ちください。」とアナウンスが聞こえ、電話はかけられません。受話器を置いて約5分お待ちください。

同じ回線に接続している他の電話機で電話を受けたときは、ピポパ音を数回繰り返して、電話が切れます。こんなときはDDIカスタマサービスセンターにお問い合わせください。

料金表示について

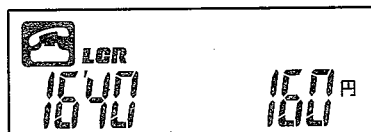
ディスプレイに、かけた電話の通話時間と料金を表示します。

- ◎ 計算されない料金 (p.14)などの関係で、これは目安の値です。
- ◎ 通話時間は最長9分59秒まで表示します。
- ◎ 通話料金は最高9,999円まで表示します。

かかってきた電話の場合は料金は表示しません。

■通話中は

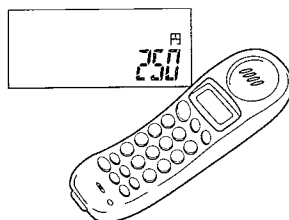
親機で通話中は、通話時間と料金をリアルタイムで表示します。(例 16分40秒 160円)



通話中の通話時間と通話料金を表示



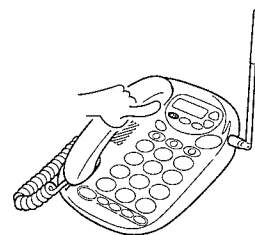
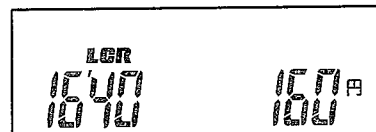
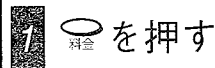
子機の通話料金は、通話が終わった後10秒間、子機のディスプレイに表示されます。



最後にかけた電話の料金を調べる

最後にかけた電話は、親機で通話時間と料金を表示できます。

電話が切れた状態で



◎ 最後にかけた電話が子機の場合は、子機の通話料金を表示します。

注意

- ◎ ISDN回線に接続している場合、ご使用のターミナルアダプター (TA) によっては、料金が表示できないことがあります。

まず準備

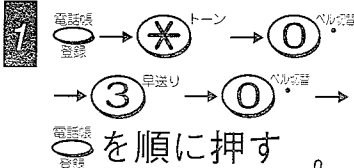
α-LCR3を利用するには

α-LCR3を利用するには (つづき)

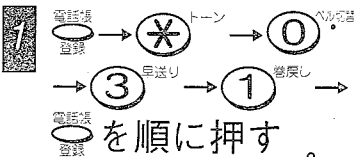
料金表示をOFFにする

料金表示はOFFにできます。
◎お買い上げ時はONです。

電話が切れた状態で



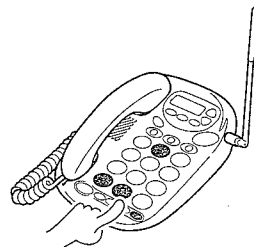
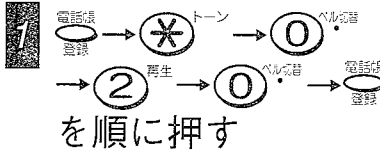
料金表示をONに戻すには



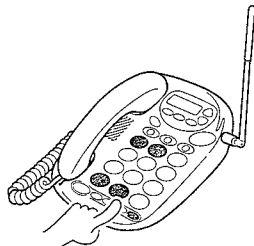
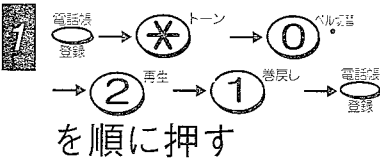
α-LCR3を利用しない場合は

α-LCR3 を利用しない場合は、ご自宅の電話番号を登録した後、α-LCR3 をOFFにしてください。
◎お買い上げ時はONです。

電話が切れた状態で



α-LCR3をONにするには



DDI以外の電話会社を利用する

- DDIとNTTや他の新電電の料金が同額の場合、α-LCR3はDDIを選択します。
- 一時的にα-LCR3機能を働かせないでNTTの市外回線を選択するときや、市外の天気予報を聞くときなどは、市外局番の前に「0000」をダイヤルしてください。
- DDI以外の新電電（日本テレコム、日本高速通信）もご利用になる場合は、利用料金は、利用した電話会社からそれぞれ請求されます。

まず準備

α-LCR3を利用するには

注意

- α-LCR3をOFFにしても、その後ご自宅の電話番号を登録すると、α-LCR3はONになります。

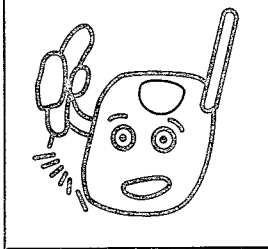
すぐ使う電話編



親機でかける・受ける

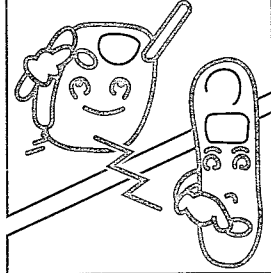
受話器を手にとって電話をかけたり・受けたりできます。

親機でかける・受ける



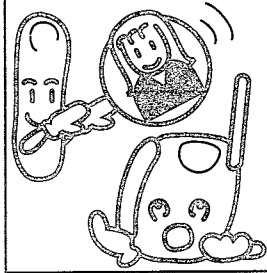
p.18

親機から子機に
内線通話する



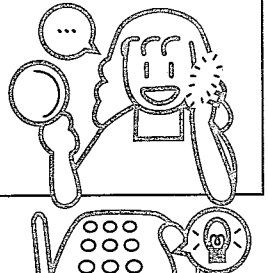
IS-W767/WD70/
KW11 p.22
IS-W767EX p.25

子機から親機に
外線電話を取り次ぐ



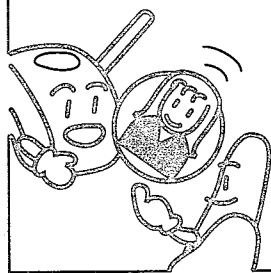
IS-W767/WD70/
KW11 p.23
IS-W767EX p.26

親機でハンズフリー通話する



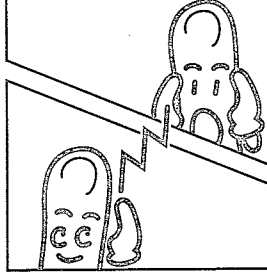
p.19

親機から子機に
外線電話を取り次ぐ



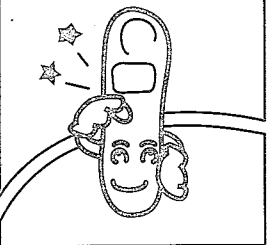
IS-W767/WD70/
KW11 p.22
IS-W767EX p.25

子機Aから子機Bに
外線電話を回す



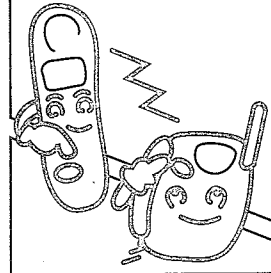
IS-W767/WD70/
KW11 p.24
IS-W767EX p.27

子機でかける・受ける



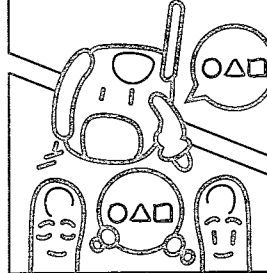
p.20

子機から親機に
内線通話する



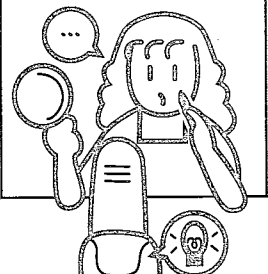
IS-W767/WD70/
KW11 p.23
IS-W767EX p.26

親機から全子機に
アナウンスする



IS-W767EX p.27

子機でハンズフリー通話する



p.21

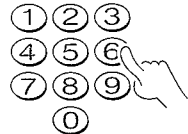
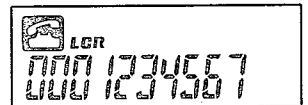
かける

1 受話器を取る



「ツ」が聞こえたら

2 電話番号を入力する



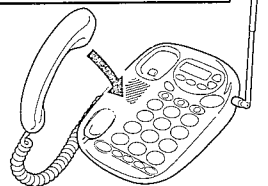
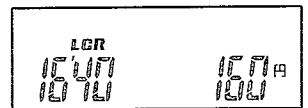
3 相手が出たら話す



◎ α-LCR3 に加入している場合は、
刻々の通話時間と料金が表示されます
(→p.16)。

通話が終わったら

4 受話器を戻す



◎ α-LCR3 に加入している場合は、通
話時間と料金が、10秒間表示されま
す (→p.16)。

すぐ使う

親機でかける・受ける

(つづき)

受ける

1 呼出音が鳴ったら

「ルルルル…」

2 受話器を取って話す

◎ α-LCR3に加入していても、かかってきた電話の場合は、通話時間や料金は表示されません。

通話が終わったら

3 受話器を戻す

親機でハンズフリー通話する

ハンズフリーを使うと、受話器を置いたままでも、電話をかけたり・受けたりできます。

かける

受話器を置いたまま

1 ハンズフリー発信 を押す

ハンズフリー表示が点灯します

「ツー」が聞こえたら

2 電話番号を入力する

相手が出たら

3 マイクに向かって話す

● マイクロホン (本体裏側)

◎ α-LCR3に加入している場合は、刻々の通話時間と料金が表示されます (→p.16)。

通話が終わったら

4 ハンズフリー発信 を押す

◎ α-LCR3に加入している場合は、10秒間、通話時間と料金が表示されず (→p.16)。

参考

- ハンズフリー通話中に受話器を取ると、受話器での通話になります。その後「ハンズフリー/発信」ボタンを押すと、再びハンズフリー通話になり、受話器を戻しても電話は切れません。

受ける

1 呼出音が鳴ったら

「ルルルル…」

受話器を置いたまま

2 ハンズフリー発信 を押す

ハンズフリー表示が点灯します

3 マイクに向かって話す

● マイクロホン (本体裏側)

通話が終わったら

4 ハンズフリー発信 を押す

注意

- ハンズフリーは交互通話方式です。同時に話すと、声が途切れることがあります。相手が話し終わってからこちらが話すと、スムーズな会話ができます。
- スピーカー音量が大きいと、天気予報や時報が途切れることがあります。音量を小さくしてお聞きください。
- 周りが騒がしくて会話聞き取りにくいときは、受話器を取ってお話しください。

すぐ使う

親機でかける・受ける、親機でハンズフリー通話する

子機でかける・受ける

子機は親機からの電波が届かない場所では使用できません。電波の届く範囲は見通し距離約100メートルです。使用範囲外に出ると警告音「ピーッ、ピーッ…」でお知らせします。警告音が30秒間続くと電話が切れます。

◎ 子機の電話が切れた状態とは、充電器に置いているか、充電器に置いていないときは[切]ボタンを押した状態のことで、ディスプレイは「-----」になっています。

コードレス子機の警告音

「ピーピーピー……」

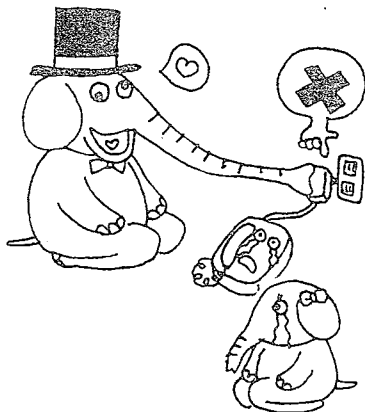
子機を充電器から取るか、[受話音量/通話/発信]ボタンを押して、回線がつながった後、10秒以内にボタンを押さないと、警告音が「ピーピーピー……」と鳴ります。

電話番号を押せば警告音は止まり、そのまま電話をかけることができます。

「ピピピ」

子機を充電器から取ったり、[受話音量/通話/発信]ボタンを押した時に、「ピピピ」と鳴った場合は、他の電話機が使われています。

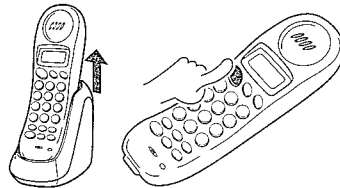
ACアダプターは
抜かないでください



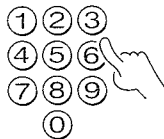
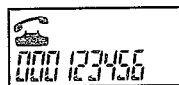
かける

1 充電器から取るか

受話音量
発信 **通話** を押す



2 電話番号を入力する



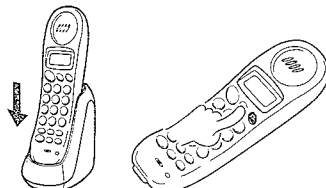
◎ 相手が出たらお話しできます。

通話が終わったら

3 子機を充電器に戻すか、**切**を押す

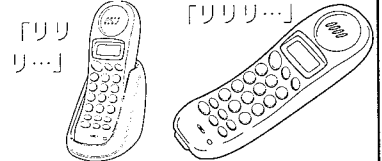
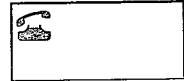


α-LCR3に加入すると終わった電話の通話料金を10秒間表示します。



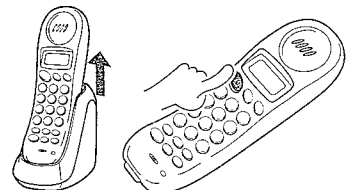
受ける

1 呼出音が鳴ったら

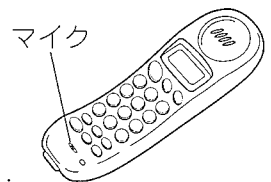


2 充電器から取るか

受話音量
発信 **通話** を押す

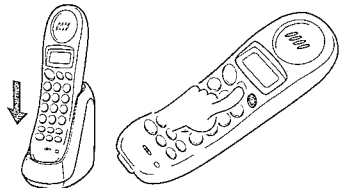


3 マイクに向かって話す



通話が終わったら

4 子機を充電器に戻すか、**切**を押す



すぐ使う

子機でかける・受ける


子機でハンズフリー=通話する

子機も、親機と同様に、置いたままで電話をかけたリ、受けたりできます。


◎ ハンズフリーは交互通話方式です。


同時に話すと、声が途切れることがあります。相手が話し終わってからこちらが話すと、スムーズな会話ができます。

かける




ハンズフリー表示が点灯します

1  を押す

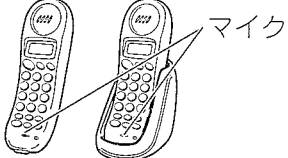


2 電話番号を入力する




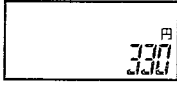
相手が出たら

3 マイクに向かって話す

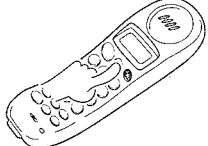


通話が終わったら

4  を押す




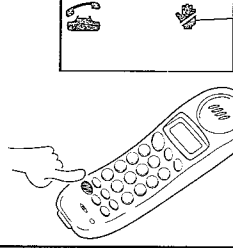
α-LCR3に加入すると終わった電話の通話料金を10秒間表示します。



受ける

1 呼出音が鳴ったら

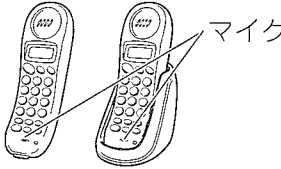
2  を押す






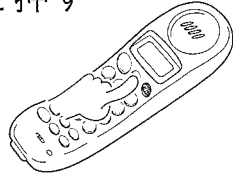
ハンズフリー表示が点灯します

3 マイクに向かって話す



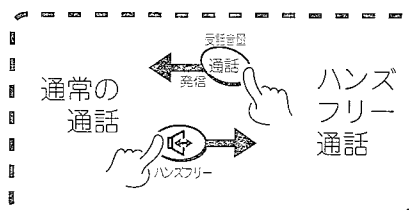
通話が終わったら

4  を押す



参考

- ◎ 充電器に載せたままでハンズフリー通話しているときに、充電器から取る通常の通話になります。
- ◎ ハンズフリー通話中に、[受話音量/通話/発信] ボタンを押すと通常の通話になります。通常の通話中に[ハンズフリー]ボタンを押すと、ハンズフリー通話になります。

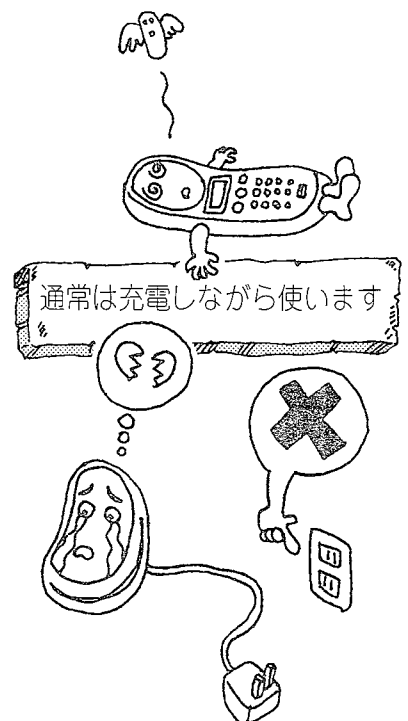


バッテリー警告

子機を充電器から取っているときに、バッテリー警告音「ピッピッ…」が鳴り、[通話]表示が点滅した場合は、電池が不足しています。すぐ充電器に戻してください。



◎ 充電してもすぐに警告音が鳴る場合は販売店で新しいニカド電池（型名：ID-B9）をお求めのうえ交換してください。



すぐ使う

子機でハンズフリー通話する

注意

- ◎ スピーカー音量が大きいと、天気予報や時報が途切れることがあります。音量を小さくしてお聞きください。
- ◎ 周りが騒がしくて会話聞き取りにくいときは、子機を取ってお話しください。

IS-W767EXの場合は
p.25をごらんください。

IS-W767/IS-WD70/

IS-KW11

の場合



親機から子機に内線通話する

親機と子機の間で内線通話できます。内線通話ではハンズフリーは使えません。

電話が切れた状態で

1 ^{とりつき}内線 → 内線番号
(^{きょし}① ~ ^{きょし}③) を
押す

「ルルルル…」



◎ 呼出音が10秒鳴っても子機が出ないときは、自動的に終了します。

子機が電話に出たら
2 受話器を取って話す



通話を終了するには

3 子機を切ってもら

- ◎ 親機の操作では内線通話は終了できません。
- ◎ 内線通話時は、音量の設定はできません。

子機は

呼出音が鳴って10秒以内に

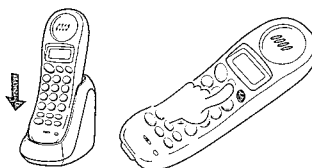
1 充電器から取るか、^{とりつき}内線 を押して話す



子機は

通話を終了するには

2 充電器に戻すか、 を押す



親機から子機に外線を取り次ぐ

外からかかっている電話を、親機と子機の間で取り次げます。

外線通話中に



1 ^{とりつき}内線 → 内線番号
(^{きょし}① ~ ^{きょし}③) を
押す 「Kくん
おねがいします」



子機は

呼出音が鳴って10秒以内に

1 充電器から取るか、^{とりつき}内線 を押して話す



子機は

親機が受話器を戻したら

2 外の相手と話す



- ◎ 呼出音が10秒鳴っても子機が出ないと、呼出しを中止し保留になります（[保留]ボタンを押すと外の相手と話せます）。
- ◎ 子機と話さずに取り次ぐときは、そのまま受話器を戻します。

子機が電話に出たら

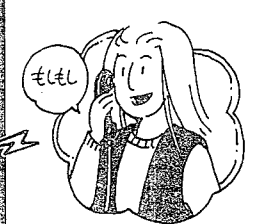
2 話す



- ◎ 子機が出るまで待たずに受話器を戻すと、子機は（充電器から取るだけで）外線につながります。

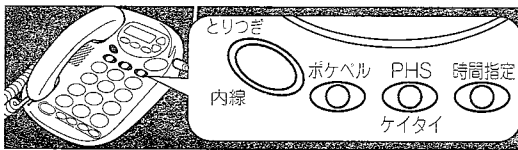
3 受話器を戻す

- ◎ もう一度親機で外の相手と話さときは、受話器を戻さずに、子機を充電器に戻すか [切]ボタンを押してもらいます。



すぐ使う

親機から子機に内線通話する・外線を取り次ぐ (IS-W767/MD70/KW11)



IS-W767/IS-WD70/
IS-KW11
の場合

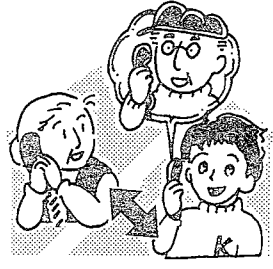


IS-W767EXの場合は
p.26をごらんください。

子機から親機に内線通話する

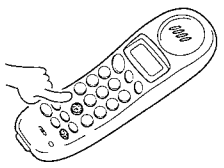
- ◎ 親機の操作では内線通話は終了できません。
- ◎ 内線通話時は、音量の設定はできません。

子機から親機に外線を取り次ぐ



電話が切れた状態で
(充電器から取って[切]ボタンを押す)

1 充電器内線 → ① を押す



「リリリ…」

- ◎ 内線表示が点灯してから[0]ボタンを押してください。
- ◎ 呼出しを中止するときは充電器に戻すか、[切]ボタンを押します。

親機は
呼出音が鳴って10秒以内に

1 受話器を取って話す
「ルルル…」

「はい。」

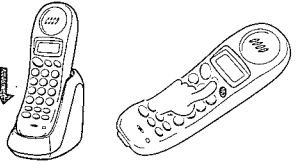
親機が電話に出たら
2 内線通話する



親機は
通話を終了するには

2 子機を切ってもらおう

通話を終了するには
3 充電器に戻すか、② を押す

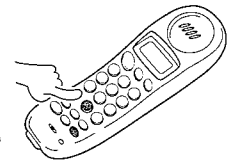


- ◎ 内線通話中に外線電話がかかってくると内線通話は自動的に終わり、外線呼出しになります。

- ▽ 外線をとるには▽
内線通話が終わって、親機と子機から呼出音が聞こえたら
親機： 受話器を一度戻して再び取るか、[ハンズフリー/発信]ボタンを押す。
子機： 充電器に一度戻して再び取るか、[通話/受話音量]ボタンまたは[ハンズフリー]ボタンを押す。

外線通話中に、子機を持って

1 充電器内線 → ① を押す



「リリリ…」

親機は
呼出音が鳴って10秒以内に

1 受話器を取って話す
「ルルル…」

「あ、はい。」

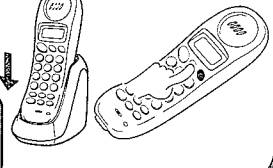
- ◎ 呼出音が10秒鳴っても親機が出ないと、呼出しを中止し保留になります。〔保留〕ボタンを押すと外の相手と話せます。
- ◎ 10秒以内に呼出しを中止するには、〔受話音量/通話〕ボタンを押します

親機が電話に出たら
2 話す



- ◎ 親機が出るまで待たずに子機に戻すと、受話器を取るだけで外線につながります。

3 充電器に戻すか、② を押す



親機は
子機が充電器に戻したら

2 外の相手と話す

「あ、おとうさん！」

「もしもし」

すぐ使う

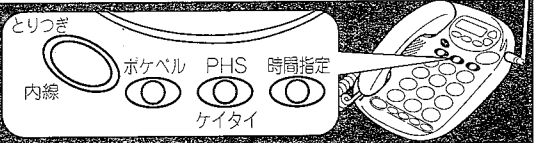
子機から親機に内線通話する・外線を取り次ぐ (IS-W767/WD70/KW11)

IS-W767EXの場合は
p.27をごらんください。

IS-W767/IS-WD70/

IS-KW11

の場合



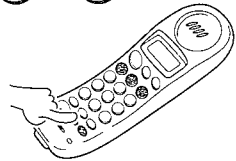
子機Aから子機Bに外線電話を回す



内線番号	
付属子機	1
増設子機1台目	2
増設子機2台目	3

子機Aは

外線通話中に、
1 → 内線番号
(↑①~③↓) を押す



子機Bは
呼出音が鳴って10秒以内に

1 子機を取る
ルルル...



- ◎ 呼出音が10秒鳴っても相手が出ないと、呼出しを中止し保留になります。([保留]ボタンを押すと外の相手と話せます。)
- ◎ 途中で呼出しを中止するには [受話音量/通話]ボタンを押します。

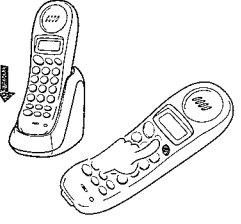
子機Bの呼出音が止まったら
2 メッセージを言う

子機Bは
2 聞く



◎ 子機Bが話しても子機Aには聞こえません。

3 充電器に戻すか、
 を押す

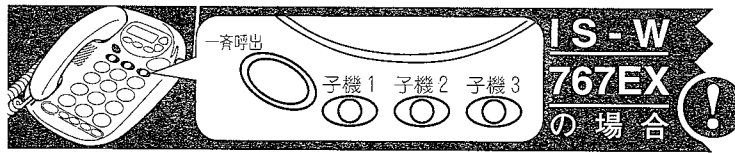


子機Bは
子機Aが充電器に戻したら

3 外の相手と話す
おはせ。



すぐ使う
子機から子機に外線電話を回す (IS-W767/WD70/KW11)



IS-W767、WD70、KW11の場合は p.22をごらんください。

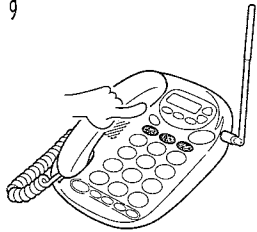
親機から子機に内線通話する

親機は、個々の子機とワンタッチで内線通話できます。
内線通話ではハンズフリーは使えません。

電話が切れた状態で

1 子機ボタン (子機1 ~ 子機3) を押す

「ルルルル…」



◎ 呼出音が10秒鳴っても子機が出ないときは、自動的に終了します。

子機が電話に出たら

2 受話器を取って話す



通話を終了するには

3 子機を切ってもら

子機は

呼出音が鳴って10秒以内に

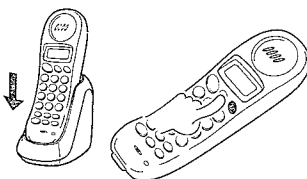
1 充電器から取るか、^{とじつぎ}内線 ^{内線} を押して話す



子機は

通話を終了するには

2 充電器に戻すか、^{とじつぎ}内線 ^{内線} を押す



親機から子機に外線を取り次ぐ

外からかかっている電話を、親機と子機の間でワンタッチで取り次げます。

外線通話中に



1 子機ボタン (子機1 ~ 子機3) を押す

「Kくん おねがいします」



◎ 呼出音が10秒鳴っても子機が出ないと、呼出しを中止し保留になります ([保留] ボタンを押すと外の相手と話せます)。

◎ 子機と話さずに取り次ぐときは、そのまま受話器を戻します。

子機が電話に出たら

2 話す



◎ 子機が出るまで待たずに受話器を戻すと、子機は (充電器から取るだけで) 外線につながります。

3 受話器を戻す

◎ もう一度親機で外の相手と話そうときは、受話器を戻さずに、子機を充電器に戻すか、[切] ボタンを押してもらいます。

子機は

呼出音が鳴って10秒以内に

1 充電器から取るか、^{とじつぎ}内線 ^{内線} を押して話す



子機は

親機が受話器を戻したら

2 外の相手と話す

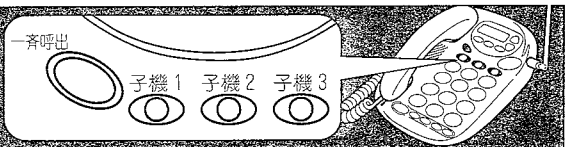


すぐ使う

親機から子機に内線通話する・外線を取り次ぐ (IS-W767EX)

IS-W767、WD70、KW11の場合は
p.23をごらんください。

IS-W
767EX
の場合

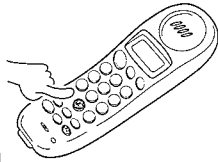


子機から親機に内線通話する

- ◎ 親機の操作では内線通話は終了できません。
- ◎ 内線通話時は、音量の設定はできません。

電話が切れた状態で
(充電器から取って[切]ボタンを押す)

1 内線 → 0 を押す



「リリリ…」

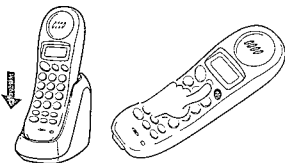
親機は
呼出音が鳴って10秒以内に

- ◎ 内線表示が点灯してから[0]ボタンを押してください。
- ◎ 呼出しを中止するときは充電器に戻すか、[切]ボタンを押します。

親機が電話に出たら
2 内線通話する



通話を終了するには
3 充電器に戻すか、
0 を押す



- ◎ 内線通話中に外線電話がかかってくると内線通話は自動的に終わり、外線呼出になります。

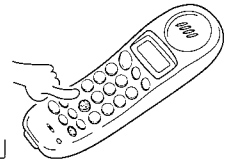
▼ 外線をとるには ▼

- 内線通話が終わって、親機と子機から呼出音が聞こえたら
- 親機： 受話器を一度戻して再び取るか、[ハンズフリー/発信]ボタンを押す。
- 子機： 充電器に一度戻して再び取るか、[通話/受話音量]ボタンまたは[ハンズフリー]ボタンを押す。

子機から親機に外線を取り次ぐ



外線通話中に、子機を持って
1 内線 → 0 を押す



「リリリ…」

親機は
呼出音が鳴って10秒以内に

1 受話器を取って話す

「ルルル…」



- ◎ 呼出音が10秒経っても親機が出ないと、呼出しを中止し保留になります。[保留]ボタンを押すと外の相手と話せます。
- ◎ 10秒以内に呼出しを中止するには、[受話音量/通話]ボタンを押します

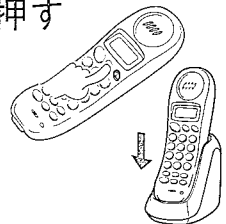
親機が電話に出たら

2 話す



- ◎ 親機が出るまで待たずに子機に戻すと、受話器を取るだけで外線につながります。

3 充電器に戻すか、
0 を押す



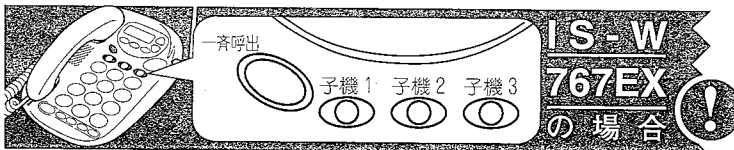
親機は
子機が充電器に戻したら

2 外の相手と話す



すぐ使う

子機から親機に内線通話する。外線を取り次ぐ (IS-W767EX)



IS-W767、WD70、KW11の場合は
p.24をごらんください。

子機から子機に外線電話を回す

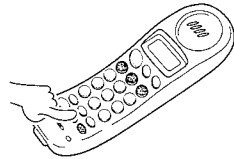


内線番号

- 付属子機1台目 — 1
- 付属子機2台目 — 2
- 増設子機 — 3

外線通話中に、

1 内線番号
(↑①~③↓) を押
す



- ◎ 呼出音が10秒鳴っても出ないと、呼出を中止し保留になります。(保留ボタンを押すと外の相手と話せます。)
- ◎ 途中で呼出を中止するには[受話音量/通話]ボタンを押します。

子機Bは

呼音が鳴って10秒以内に

1 子機を取る

「ルルル…」



子機Bの呼出音が止まったら

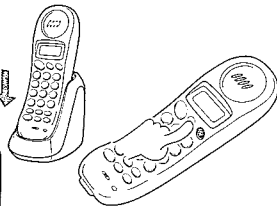
2 メッセージを言う

2 聞く



- ◎ 子機Bが話しても子機Aには聞こえません。

3 充電器に戻すか、
〇を押す



子機Bは

子機Aが充電器に戻したら

3 外の相手と話す



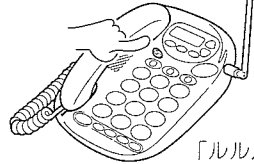
親機から全子機にアナウンスする

IS-W767EXは、ワンタッチで親機から全子機にメッセージ
をアナウンスできます。

親機からアナウンスする

電話が切れた状態で

1 を押す



- ◎ 呼出音は1回だけ鳴ります。

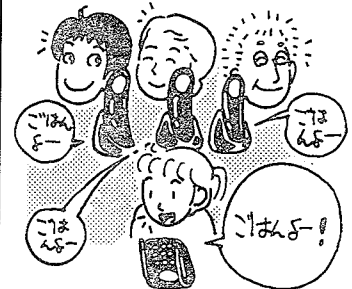
2 マイクに向かって話す

- ◎ 10秒間、親機のマイクから子機のスピーカーに声が届きます。

子機は

呼出音が一回鳴ると

1 親機の声が聞こえる



注意

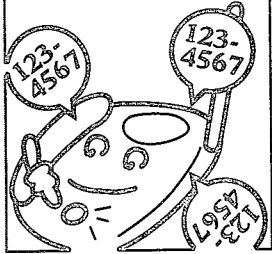
- ◎ 親機と子機の間で会話はできません。
- ◎ 子機がごく近くにあると、スピーカーから出た声が親機に回り込み、「キーン」と鳴ることがあります。

すぐ使う

子機から子機に外線電話を回す・親機から全子機にアナウンスする (IS-W767EX)

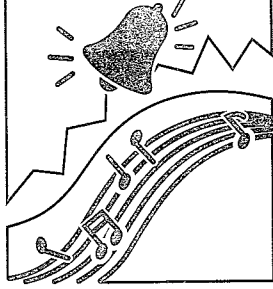
便利な機能 いろいろ編

もう一度かける
=リダイヤル



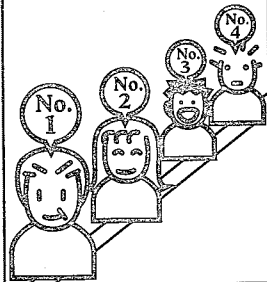
p.28

呼出音を選ぶ



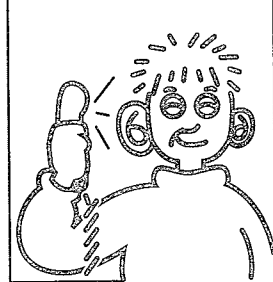
p.32 p.33

ヒストリーダイヤル



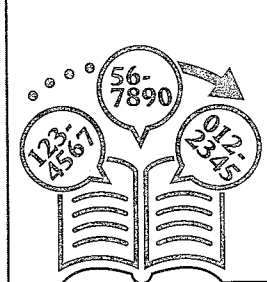
p.29

受話音を大きくする



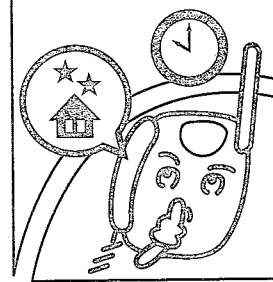
p.32 p.33

電話帳からかける



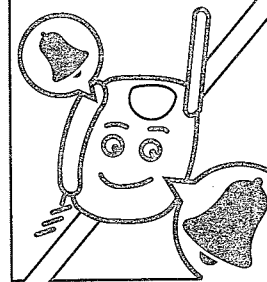
p.30 p.31

サイレントモード



p.32

音量を変える



p.32 p.33

ボディガード機能



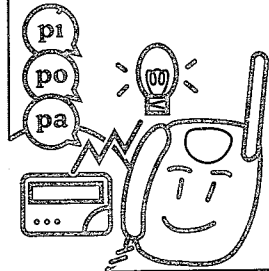
p.34

トクメイボタン



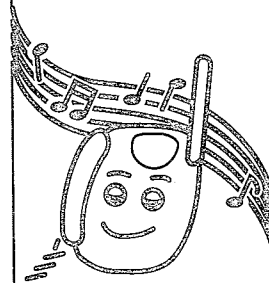
p.35

プッシュホンサービスを受ける



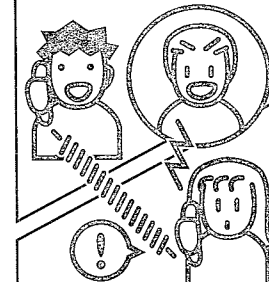
p.35

保留



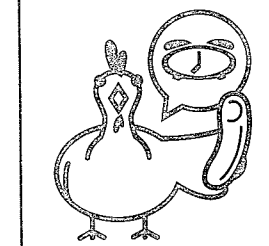
p.36

キャッチホンを受ける



p.36

モーニングコールを
鳴らす



p.37

リダイヤル

親機・子機それぞれ最後にかけた電話番号(最大32桁)を、ボタン1つでかけ直すことができます。

親機でリダイヤルする

発信音「ツー」が聞こえたら

1 **リダイヤル** を押す



◎ 最後にかけた番号に電話をかけます。

リダイヤルを消去する

電話が切れた状態で

1 **消音** を2秒以上押す



「ピッ」と鳴ったら

2 **リダイヤル** を押す



注意

同時に親機のヒストリーダイヤルも消去されます(→p.29)。

便利な機能

リダイヤル

リダイヤル (つづき)

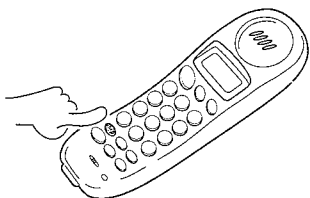
ヒストリーダイヤル

最後にかけた5回分の番号は、ヒストリーダイヤルに16桁まで記憶しており、呼び出して電話をかけられます。

子機でリダイヤルする

発信音「ツー」が聞こえたら

1 リダイヤル を押す

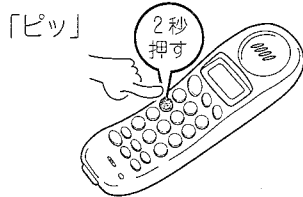


◎ 最後にかけた番号に電話をかけます。

リダイヤルを消去する

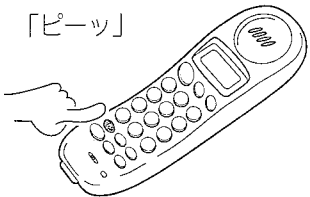
電話が切れた状態で

1 消去 を2秒以上押す



「ピッ」と鳴ったら

2 リダイヤル を押す



注意

◎ 同時にヒストリーダイヤルも消去されま
す(右記)。

親機でヒストリーダイヤルする

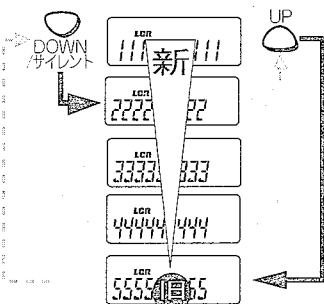
電話が切れた状態で

1 リダイヤル を押す



◎ 最初の一件はリダイヤル番号と同じ番
号で、最大32桁まで記憶していま
す。

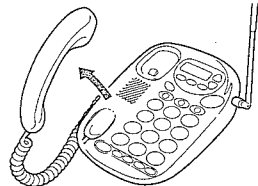
2 か を押す



◎ 押すたびに、5回までディスプレイの
番号が変わります。
◎ [DOWN]ボタンは新しい順、[UP]ボタ
ンは古い順に表示します。

かけたい番号が表示されたら

3 受話器を取る



◎ 表示中の番号に自動的に電話をかけま
す。

注意

◎ リダイヤル番号を消去すると、同時にヒ
ストリーダイヤルも消去されます。

参考

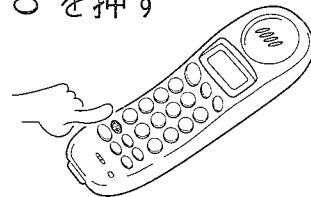
◎ ヒストリーダイヤルから電話帳に登録で
きます(→p.30)。

子機でヒストリーダイヤルする

電話が切れた状態で

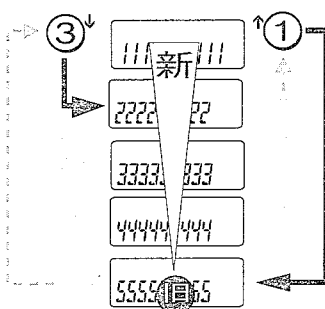
(充電器から取った子機は「切」を押す)

1 リダイヤル を押す



◎ 最初の一件はリダイヤル番号と同じ番
号で、最大32桁まで記憶していま
す。

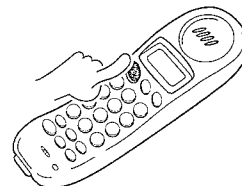
2 か を押す



◎ 押すたびに、5回までディスプレイの
番号が変わります。
◎ [3/DOWN]ボタンは新しい順、[1/
UP]ボタンは古い順に表示します。

かけたい番号が表示されたら

3 を押す



◎ 表示中の番号に自動的に電話をかけま
す。

注意

◎ リダイヤル番号を消去すると、同時にヒ
ストリーダイヤルも消去されます。

参考

◎ ヒストリーダイヤルから電話帳に登録で
きます(→p.31)。

便利な機能

リダイヤル・ヒストリーダイヤル

親機の電話帳

親機と子機の電話帳に、それぞれ20件まで電話番号を登録できます。『ナンバー・ディスプレイ』を契約した場合は、親機は呼出音も設定してください(→別冊 p.5)。着信番号(→別冊 p.4)からの登録もできるようになります。

親機の電話帳に登録する

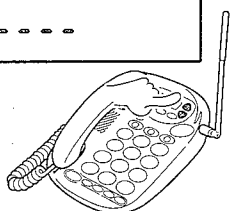
電話が切れた状態で

1 を押す



2 か で電話帳の
(01から20まで)
呼出番号を選ぶ

01 ----

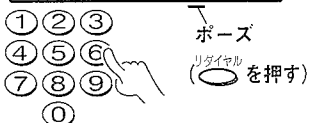


◎ すでに電話番号が登録されている場合は、新しい番号に書き変わります。

3 を押す

4 (最大16桁)
登録したい電話番号
を押す

000 12345.67



◎ [リダイヤル]ボタンを押すと、発信時に約4秒間のポーズが入ります。
◎ 16桁を越えるとエラー音が鳴ります(ピピピッ)。

5 を押す

01 000 12345

呼出番号 電話番号 つづく

◎ 長い電話番号はスクロール表示します。
◎ 『ナンバー・ディスプレイ』を契約した場合は、最後に呼出音の設定を追加してください(→別冊 p.5)。

ヒストリーダイヤルから登録する

電話が切れた状態で

1 を押す

0009988877



登録したい電話番号が出るまで

2 か を押す

00098887776



登録したい電話番号が出たら

3 を押す

15 00098887

空いていた
呼出番号



◎ 電話帳の呼出番号は自動的に選ばれます。
◎ 20件登録されているときは、エラー音が鳴って登録できません。
◎ 『ナンバー・ディスプレイ』を契約した場合は、最後に呼出音の設定を追加してください(→別冊 p.5)。

参考

- 番号を間違えたり、変更する場合は、登録をやり直してください。
- 登録中に電話がかかると、登録操作は解除されます。
- ポーズ
電話番号が長い国際電話や、電話帳からかかりにくい番号は、電話番号を入力中に[リダイヤル]ボタンを押してポーズ(約4秒間)を入れてみてください。(ただしポーズを入れた番号はα-LCR3の判定はできません(→p.14)。

番号を確認して、かける

1 を押す



かけたい電話番号が出るまで

2 か を押す

02 00007654



番号を確認したら

3 受話器を取るか を押す

00007654



親機の電話帳を消去する

電話が切れた状態で

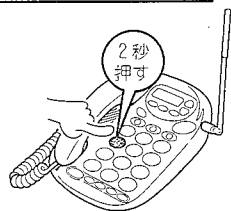
1 → か を押す

消したい番号になったら

2 ④ ^{消去} を2秒以上押す

03 ----

呼出番号
03を消
した場合



便利な機能

親機の電話帳

子機の電話帳

子機にも20件まで電話番号を登録できます。前にかけて履歴ダイヤルに残っている番号や、着信番号(→別冊)を呼出して登録することもできます。

子機の電話帳に登録する

電話が切れた状態で

1 を押す

内線

2 ↑**1**か**3**↓で電話帳の(01から20まで)呼出番号を選ぶ

内線
01 ----

3 を押す

4 (最大16桁) 登録したい電話番号を押す

内線
00. 12345678

ポーズ
(を押す)

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
* 0 #

◎ [リダイヤル]ボタンを押すと、発信時に約4秒間のポーズが入ります。
◎ 16桁を越えるとエラー音が鳴ります(ピピピ)。

5 を押す

内線
01 00. 12345

呼出番号 ← 電話番号 → つづく

◎ 長い電話番号はスクロール表示します。

履歴ダイヤルから登録する

電話が切れた状態で

1 を押す

内線
000033330000

登録したい電話番号が出るまで

2 ↑**1**か**3**↓を押す

内線
000033330077

3 を押す

内線
04 00099988

空いていた呼出番号

◎ 電話帳の呼出番号は自動的に選ばれます。
◎ 20件登録されているときは、エラー音が鳴って登録できません。

参考

- ◎ 番号を間違えたり、変更する場合は、登録をやり直してください。
- ◎ 登録中に電話がかかると、登録操作は解除されます。
- ◎ ポーズ
電話番号が長い国際電話や、電話帳からかかりにくい番号は、電話番号を入力中に[リダイヤル]ボタンを押してポーズ(約4秒間)を入れてみてください。(ただしポーズを入れた番号はα-LCR3の判定はできません(→p.14)。

番号を確認して、かける

1 を押す

内線

かけたい電話番号が出るまで

2 ↑**1**か**3**↓を押す

内線
04 00099988

番号を確認したら

3 か を押すか
充電器から取る

内線
00099

子機の電話帳を消去する

電話が切れた状態で

1 → ↑**1**か**3**↓を押す

内線
04 00099988

消したい番号になったら

2 を2秒以上押す

内線
04 ----

呼出番号04を消した場合

便利な機能

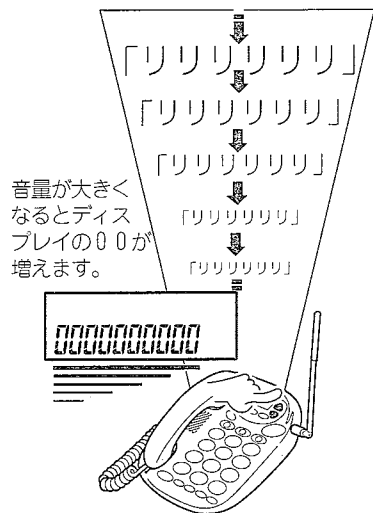
子機の電話帳

親機の音量や呼出音などを設定する

●親機の音量は5段階に変えられます。サイレントモードにすると鳴りません。 ●呼出音の種類は3種類のなかから（ベル2、メロディ1）選べます。 ●受話器から聞こえる相手の声の音量は、標準/大を切替えられます。

親機の音量 (5段階)

1 UPかDOWNを押す

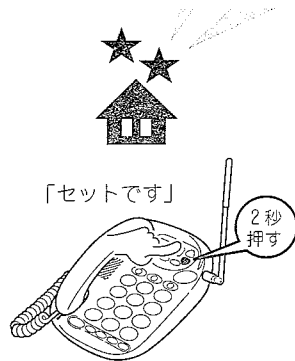


- 呼出音が鳴っているときは、押すたびに音量が5段階に切替わります。
- 電話が切れた状態で音量を変えると、確認のため、設定した音量で鳴りません。

サイレントモード

電話が切れた状態で

1 DOWNを押すを2秒以上押す



- 着信があっても呼出音は鳴らず、ランプが点灯してお知らせします。

解除するには

サイレントモード中に

1 DOWNを押すを2秒以上押す

親機を受話音量 (標準/大)

外線通話中に

1 UPを押すと大に、DOWNを押すと標準になります。



注意

- サイレントモードは外からの音を遮断する機能です。登録、確認のアナウンス、内線呼出音など、自分で操作したときの音は聞こえます。
- ボディガード機能の2回目の呼出し音も鳴りません（→p.34）。
- 子機はサイレントモードにできません。

親機の呼出音を変える (3種類)

電話が切れた状態で

1 BELLを押すを2秒以上押す



- 操作するたびに、ベル音2種類かメロディ音に切替わり、選んだ呼出音が鳴ります。
- メロディに設定すると、NTTの「鳴り分けサービス」は動作しません。

子機の音量や呼出音などを設定する

子機も呼出音量、スピーカー音量、呼出音をそれぞれ設定できます。

子機の呼出音量 (大/小)

1 を 2 秒以上押す

2 秒押す

- ◎ 呼出音が鳴っているときは、操作するたびに音量が大/小に切替わります。
- ◎ 電話が切れた状態で音量を変えると、確認のため、設定した音量で鳴ります。

子機のスピーカー音量 (大/小)

ハンズフリー通話中に

1 を押す

ハンズフリー

ハンズフリーはとっても便利

ハンズフリーはとっても便利

- ◎ 押すたびに大/小が切替わります。
- ◎ 子機のスピーカー音はOFFにはできません。

子機の受話音量 (標準/大)

外線通話中に

1 を押す

受話音量
通話
発信

おじいちゃん聞こえる?

おじいちゃん聞こえる?

- ◎ 押すたびに大/標準に切替わります。
- ◎ 電話を切っても音量は変わりません。

呼出音を鳴らさない (OFF)

電話が切れた状態で

1 を押す **内線**

内線表示が点灯したら

2 → を押す

3 を押す

呼出音を鳴らす

電話が切れた状態で

1 を 2 秒以上押す

- ◎ 操作するたびに音量が大/小に切替わり、確認のため設定した音量で鳴ります。

子機の呼出音を変える (2種類)

電話が切れた状態で

1 を 2 秒以上押す

2 秒押す

- ◎ 2秒間押すたびに、ベル音1/ベル音2が切替わり、呼出音が鳴ります。

注意

● 子機ではNTTの「鳴り分けサービス」は動作しません。

便利な機能

子機の音量や呼出音などを設定する

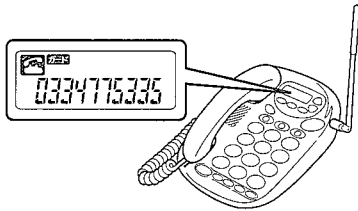
ボディーガード

「ボディーガード」は、電話をかけてきた相手に10桁までの番号を入力してもらい、その番号で会話したり、電話に出るか出ないか決める機能です(**A**)。
 電話に出ないときは、「・・・またおかけ直してください。」と応答します(**B**)。

操作のなかれ

- 1 ボディーガードをセットします。(→右記)
- 2 呼出音が設定した回数(→p.42)鳴ると「プッシュホンで、あなたの電話番号を市外局番から入力してください。」と応答します。

相手が番号を入力すると、親機のディスプレイに番号が表示されます。



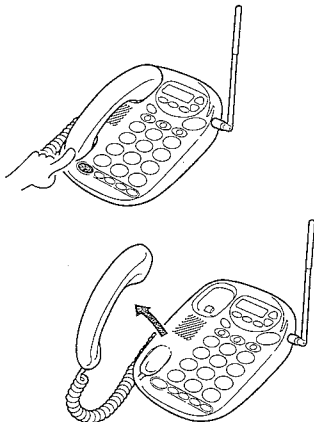
相手が番号を入力しないと、もう一度メッセージを繰り返します。

- 3 2回目は呼出音が4回鳴ります(相手にも聞こえます)。
 サイレントモードにすると、この呼出音も聞こえません(→p.32)。

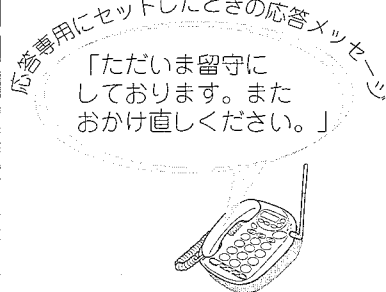
A

B

- 4 電話に出るときは **ハスパー** を押すか、受話器を取ります。



- 4 電話に出ないと応答専用のメッセージが流れます。



- 5 メッセージが終わったら、電話は切れます。

ボディーガードをセットする



電話が切れた状態、または呼出音が鳴っているとき

1 **発信番号** ボディガード を2秒以上押す



解除するには

電話が切れた状態で

1 **発信番号** ボディガード を2秒以上押す

注意

- 留守セットしておく、用件を録音できません(→p.38)。
留守セットしたままでもボディーガードのセット/解除ができます。
- 転送セット中にボディーガードをセットすると、転送は解除されます(→p.46,47)。

便利な機能

ボディーガード

トクメイボタン

4桁までの番号を親機のトクメイボタンに登録すると、親機・子機から登録した番号を発信できます。『ナンバー・ディスプレイ』サービスの開始後は、184や186を登録してご使用ください。
お買い上げ時は184が登録されています(→別冊)。



プッシュホンサービス

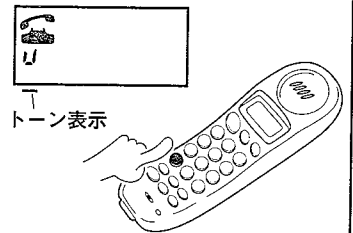
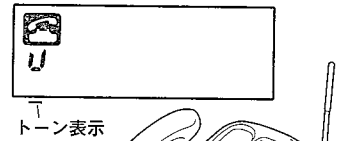
ダイヤル回線でもプッシュホンサービスを使うことができます。

プッシュホンサービス

ポケットベルサービス、留守番電話のリモコン操作、銀行の残高照会、等

相手先に電話して

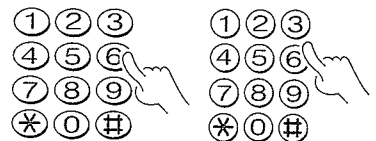
1 親機は  トーン、子機は  を押す



◎ プッシュホン回線を契約している場合は、この操作は不要です。

相手の指示にしたがって

2 ダイヤルボタンを押す





◎ 電話を切るとダイヤル回線に戻ります。

便利な機能

トクメイボタン・プッシュホンサービス

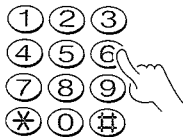
親機の番号を登録する

電話が切れた状態で

1  → トクメイ  を押す




2 (最大4桁) 登録する番号を押す




3  を押す

子機の番号を登録する

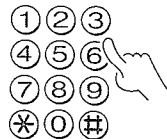
電話が切れた状態で

1  → 内線表示点灯

→ トクメイ  を押す
内線




2 (最大4桁) 登録する番号を押す



3  を押す

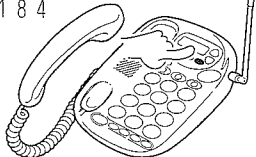
親機のトクメイボタンを使う

発信音「ツー」が聞こえたら

1  を押す

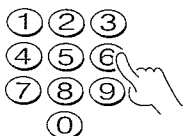


例 184




つづけて相手の

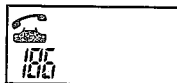
2 電話番号を入力する



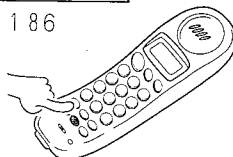
子機のトクメイボタンを使う

発信音「ツー」が聞こえたら

1  を押す

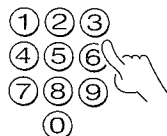


例 186



つづけて相手の

2 電話番号を入力する



保留

外線を切らずに通話を一時中断できます。相手には保留メロディーが流れこちらの声は聞こえません。

親機を保留にする

外線通話中

1 を押す



親機の保留を解除するには

1 を押すか、 を押す



◎ 保留が解除され再びお話しできます。

参考

- 保留中に受話器を戻しても、電話は切れません。受話器または子機を取ると、ふたたび外線通話になります。

子機を保留にする

外線通話中

1 を押す



子機の保留を解除するには

1 か か、 を押す



◎ 保留が解除され再びお話しできます。

参考

- 保留中に子機を充電器に戻しても、電話は切れません。子機または受話器を取ると、ふたたび外線通話になります。

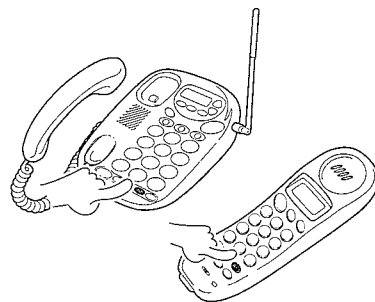
キャッチホン

NTTのキャッチホンサービス（有料）を契約すると、お話し中の電話を切らずに、通話中にかかってきた別の電話を受けることができます。

キャッチホンを受ける

外線通話中にキャッチホン信号「ブツツ」が聞こえたら

1 親機は を押す
子機は を押す



◎ 別の相手とお話しできます。

もとの相手と話すには、もう一度

2 親機は を押す
子機は を押す

注意

- キャッチホンサービスを契約していない場合や、キャッチホン信号が聞こえないときに[キャッチ]ボタンを押すと、通話が切れてしまいます。

キャッチ時間を変更する

キャッチホンが取りにくいときは、親機でタイミングを変えてみてください。

1 → トーン → トーン
→ を順に押す

2 長くする時は 再生
もとに戻すときは 巻戻し を押す

3 を押す


モーニングコール (子機のみ)

登録した時刻に子機の呼出音が1分間鳴り続け、電話に出ると時刻をアナウンスします。その後、セットは解除されますが、時刻は登録されたままです。

子機に時刻を登録する

電話が切れた状態で

1 を押す **内線**



内線表示が点灯したら

2 を押す



3 (24時間制4桁) 設定したい時刻を押す

午前8時30分 ① ⑧ ③ ①
午後10時 ② ② ① ①

4 を押す
「午前 (または午後) 〇時〇分です」



続けてセットするには

5 を押す



参考

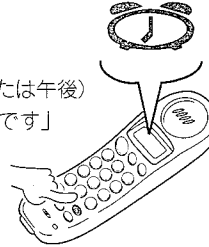
● α-LCR3に加入していない場合は、あらかじめ親機で現在時刻を合わせておいてください(→p.13)。

子機をセットする

モーニングコールの時刻を登録した後に

1 を押す

「午前 (または午後) 〇時〇分です」




● 時刻を登録していない場合はエラー音が鳴ってセットできません。

鳴る前に解除する

1 を押す

消灯



モーニングコールされたら

呼出音が鳴り始めて、1分以内に

1 充電器から取るか、
 か を押す



.....

午前 (または午後) 〇時〇分です



2 充電器に戻すか、 を押す



● これでモーニングコールは止まります。

注意

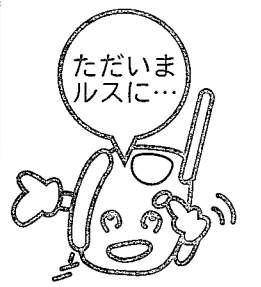
- 通話中 (操作中) にモーニングコールの時刻になった時は、通話 (操作) 終了後に鳴ります。
- 呼出音量を「切」に設定している時でも、モーニングコールは「小」で鳴ります。

便利な機能

モーニングコール

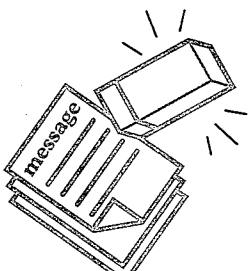
お出かけ安心留守番編

留守セットする



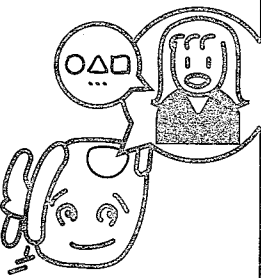
p.38

用件を消去する



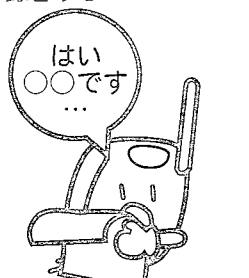
p.39

用件を録音する



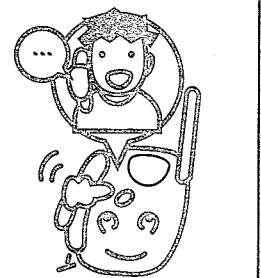
p.38

応答メッセージを録音する



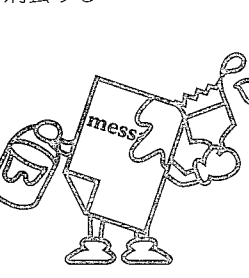
p.40

用件を再生する



p.39

応答メッセージを消去する



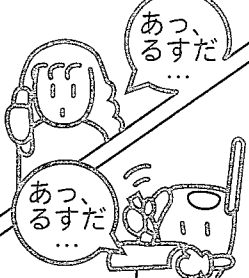
p.40

留守セットを解除する



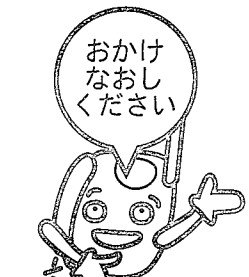
p.39

対話録音



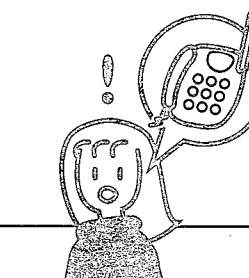
p.41

応答専用



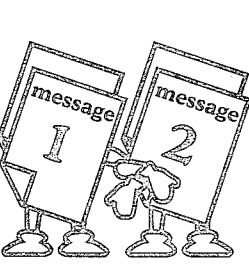
p.41

カンタン留守セット



p.41

すべて録音する



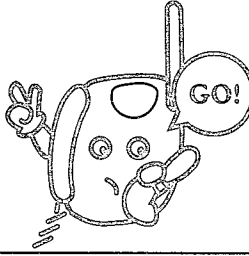
p.42

呼出音の回数を増やす



p.42

用件の録音時間を長くする



p.42

基本の留守セット

留守番電話は、あなたの代わりに電話が応えて、相手の用件を録音します。

1

留守セットする

電話が切れた状態で

を押す

点灯

「ただ今留守にしております
ピーッと鳴ったら
お話しください」



注意

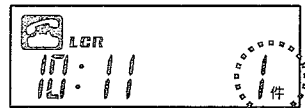
- ① 子機使用中 (が点灯) はセットできません (エラー音が鳴ります) 。
- ② 呼出音が鳴ってからでも留守セットできます。
- ③ テープが入っているのに「…またおかけ直してください」とアナウンスされた場合、テープをいったん取り出し、入れ直してから留守セットしてください。

2

用件を録音する

外から電話がかかると

留守番電話が応答し、用件を録音する



① 用件が録音されると録音件数が点灯し、留守ボタンが点滅します。

注意

- ② 用件を録音中でも、電話に出ると相手とお話できます。このとき、録音中の用件は取り消されます。
- ③ テープの最後まで録音されると、自動的に応答専用留守セットに切替わります。
- ④ 用件が11件以上になっても「10件」と表示します。

留守番電話

基本の留守セット

注意

1つの回線に電話機とファクシミリを並列接続すると、ファクシミリの自動検出機能が働いて、電話機の留守番機能、ボケル転送、リモコン操作等が正しく動作しないことがあります。

基本の留守セット (つづき)

◎子機では留守番操作はできません。

新しい用件が録音されると、留守ランプが点滅します。一度用件を聞くと、留守ランプは点灯に変わります。聞き終わった用件は早めに消去してください。テープがいっぱいになると、用件を録音できなくなります (応答専用→p.41)。

3 用件を再生する

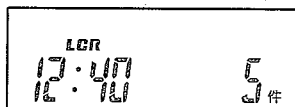
電話が切れた状態で留守ランプが点滅しているとき、

1 2^{再生}を押す

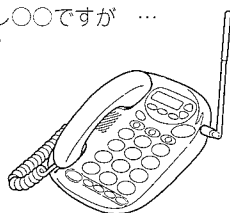
「少々お待ち
ください」
(テープを巻き戻
します。)



2 用件と録音時刻が1
件ごとに再生される



「もしもし〇〇ですが …
ではまた」



◎ 用件をすべて再
生すると、留守
ボタンは点灯に
変わります。

留守 点灯

参考

- ◎ 再生ボタンを押せば何度でも再生できます。
- ◎ 用件を録音していないときはピピピ「0件です」とアナウンスします。
- ◎ 再生中に外から電話がかかってくると、再生を中止して呼出音が鳴ります。

4 留守セットを解除する

電話が切れた状態で

1 留守を押す

「〇件です」



参考

◎ 用件が11件以上あっても「10件です」とアナウンスします。

5 録音した用件を消去する

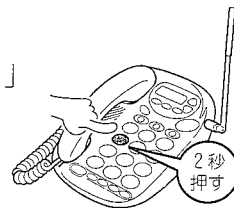
録音した用件をすべて消去します。
用件を個別に消去することはできません。

この方法は用件がないと電話機に思い込ませるもので、実際にテープに録音された用件が消去されるわけではありません。

電話が切れた状態で

1 4^{消去}を2秒以上押す

「ピッ」



「ピッ」と鳴ったら

2 2^{再生}を押す

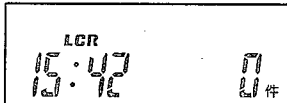
「メッセージ
消去です」



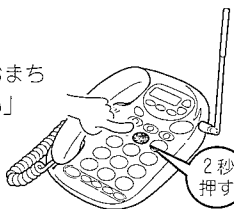
消去した用件を再生する

留守セット解除で、用件数が0件のとき

1 2^{再生}を2秒以上押す



「少々おまち
ください」

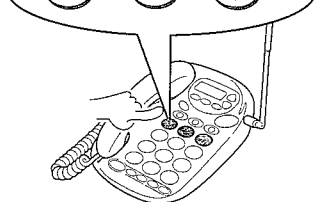


参考

◎ 録音エリアのはじめから再生します。
次に留守セットすると、録音エリアのはじめから用件を録音します。

再生中のテープ操作

1 巻戻し 2 再生 3 早送り



- ◎ 早送り/巻戻しの操作は再生中にしかできません。
- ◎ 巻戻しが終わるとテープは自動的に止まり、再生されます。
- ◎ 早送り/巻戻し中に[再生]ボタンを押すと、そこから再生されます。
- ◎ 再生を止めたり、早送りのままにすると、用件の最後までテープが移動して止まります。

再生中に早送りする

1 3^{早送り}を押す

再生中に巻きもどす

1 1^{巻戻し}を押す

再生を止める

1 2^{再生}を押す

留守番用設定のいろいろ

● 応答メッセージはあらかじめ録音してありますが、通常用または転送用の応答メッセージはご自分で録音することもできます。ご自分で録音すると、消去するまで、あらかじめ録音してある応答メッセージにはなりません。

応答メッセージ

電話機の状態に応じて、あらかじめ録音してある3タイプの応答メッセージが、自動的に切り替わります。

留守セットしたときの応答メッセージ

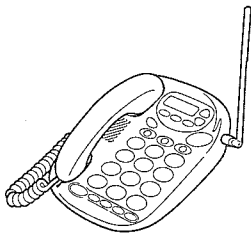
「ただいま留守しております。ピーッと鳴ったらお話しください。」
(→p.38)

応答専用にしたときの応答メッセージ

「ただいま留守しております。またおかけ直してください。」
(→p.41)

転送セットしたときの応答メッセージ

「ただいま留守しております。メッセージを転送しますので、ピーッと鳴ったらお話しください。」
(→p.43,48)



◎ 応答専用にした場合は、常にあらかじめ録音してある応答メッセージになります(→p.41, 48)。

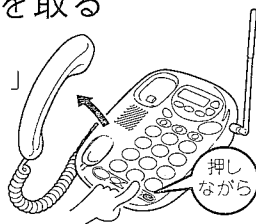
応答メッセージを録音する

オリジナル応答メッセージは、録音テープ先頭の専用エリアに、約15秒間録音されます。

電話が切れた状態で

1 を押しながら受話器を取る

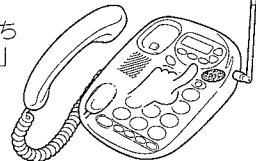
「録音です。」



アナウンス後

2 を押す

「少々お待ちください。」



◎ テープが準備されます。

ピーと鳴ったら録音開始です

3 応答メッセージを言う



◎ 録音時間は15秒です。

録音が終わったら

4 を押す

「はい○○です。ただいま留守ですので・・・」



◎ テープを巻き戻した後、いま録音したメッセージを再生します。
◎ 応答メッセージの録音時間が15秒未満の場合は、巻き戻しまでに時間がかかることがあります。

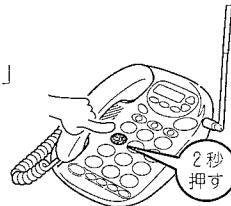
5 受話器を戻す

録音した応答メッセージを消去する

電話が切れた状態で

1 ^{消去} ④ を2秒以上押す

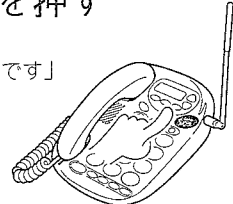
「ピッ」



「ピッ」と鳴ったら

2 を押す

「応答消去です」



◎ あらかじめ用意されている応答メッセージは消去できません。
◎ テープを取り出しても、録音した応答メッセージは消去されます。

注意

- 新しい応答メッセージを録音すると、古い応答メッセージは自動的に消去されます。
- 応答メッセージを録音すると、消去するまで、「あらかじめ録音してある応答メッセージ」では留守セット/転送セットはできません。

ご了承ください

ご自分で録音した応答メッセージの場合は、留守番電話が応答してから、録音開始の「ピー」が鳴るまで時間がかかります。

テープ先頭の応答メッセージを言い終わってから、用件録音エリアまでテープを送るためです。

また、対話録音にはできません(→p.41)。

留守番用設定のいろいろ

- 「通常録音」以外に、すぐ録音を開始する「対話録音」や、用件を録音しない「応答専用」でも留守セットできます。
- 留守セットを忘れがちな方には、カンタン留守セットが有効です。（子機では留守番操作はできません。）

対話録音

電話がつながるとすぐ録音を開始します。あらかじめ録音してある応答メッセージに重なって、相手の声が録音されます。

◎ ご自分で応答メッセージを録音すると、対話録音はセットできません。

電話が切れた状態で

1 → → を順に押す



対話録音にしたいとき

2 を押す



◎ 通常録音に戻したいときは を押す。

3 を押す

「対話セットです」



◎ 通常録音に戻したときは「対話解除です。」とアナウンスします。

4 を押す

「ただ今留守にしております。ピーッと鳴ったらお話しください」



参考

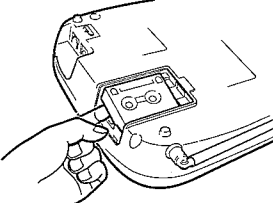
- ピーと鳴る前に相手が電話を切っても、対話録音のときは録音を開始しているので、親しい人は声でわかることがあります（通常録音のときは応答メッセージが終わるまで録音しません）。

応答専用

応答専用のメッセージを1回流して、電話を切ります。相手の用件は録音しません。


録音された用件を聞いた後

1 テープを抜く



2 を押す

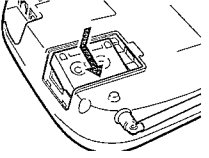
「ただ今留守にしております。またおかけ直してください」



応答専用を解除するには

録音できる

1 テープを入れる



参考


- 留守セット中にテープが満杯になると、応答専用になります。聞き終わった用件は早めに消去してください（→p.39）。
- 暗証番号が登録してあると、電話がかかって呼出音が15回鳴ると、留守セットしていなくても、応答専用のメッセージが流れます。

カンタン留守セット


留守セットを忘れたときでも、お出かけ先から留守セットできます。お買い上げ時はOFFです。

電話が切れた状態で

1 → → を押す




2 を押す



◎ を押すと解除します。

3 を押す

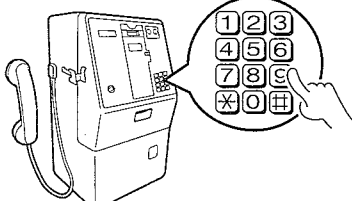
「セットです」




◎ 解除のときは「解除です。」とアナウンスします。

お出かけ先から電話をかけて、

4 呼出音が10回鳴ると留守セットされる



5 11回目が鳴り終ると、留守応答する



留守番電話

留守番用設定のいろいろ

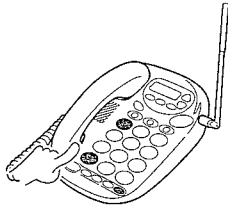
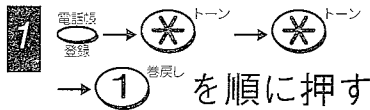
留守番用設定のいろいろ

- 用件を録音しなかったり、黙って切った（無音が録音されます）場合でも、すべて1件とカウントする設定にできます。
- 呼出音を鳴らす回数はお買い上げ時は4回ですが、5回～9回まで増やせます。
- 相手の用件を録音する時間は、お買い上げ時は1分ですが、2分～5分まで延ばせます。

無音でも録音する

声が小さすぎる等で、明瞭に録音できなかった場合も、録音が残ります。

電話が切れた状態で



2 ① 巻戻し を押す



● 元に戻すときは 0 呼び切り を押す。

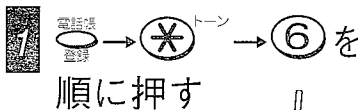
3 電話機登録 を押す



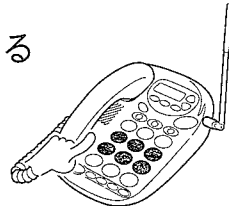
呼出音の回数を増やす

回数を増やすと、留守セットしたまま在宅しているときかかってきた電話に、出やすくなります。

電話が切れた状態で

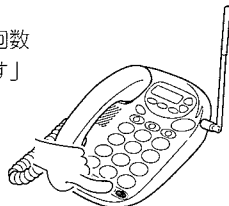


2 (4回～9回) 設定したい回数を入力する



4 電話機登録 を押す

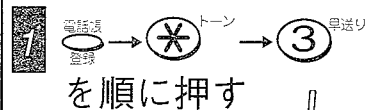
「応答回数
○回です」



用件の録音時間を変更する

録音された用件が途切れがちな場合は、録音時間を延ばしてみてください。

電話が切れた状態で

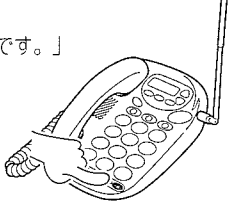


2 (1分～5分) 設定したい時間を入力する



3 電話機登録 を押す

「録音○分です。」



留守番電話

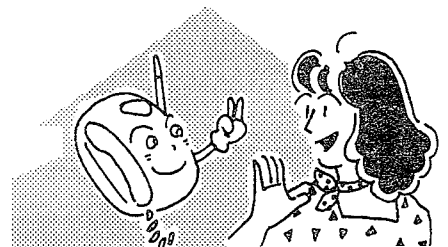
留守番用設定のいろいろ

注意

- 同時に転送をONにすると、無音が録音された場合も転送されます（→p.43）。

注意

- NTTの「鳴り分けサービス」をご利用の場合は、設定した回数どおりに鳴らないことがあります。





別の電話から

用件を聞く & 転送編

別の電話から用件を聞くには

暗証番号を登録しておく、この留守番電話に録音された用件を別の電話から聞くことができます。

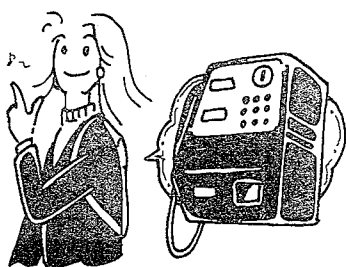
ポケベルやPHS/携帯電話/一般電話へ、用件が録音されたらすぐ合図の信号を送ることもできます。ポケベルの場合は、お近くの電話から、PHS/携帯電話/一般電話の場合は、受けた電話機を操作して用件をお聞きください。

外出先から聞く場合

- 1 暗証番号を登録する (→p.44)



- 1 外出時に留守セットする (→p.38)
- 2 電話がかかると相手の用件を録音する



- 3 外出先から、この電話機へ電話をかける
- 4 電話がつながったら、**☎**と暗証番号を入力する (→p.45) 用件が再生される

ポケベルの場合

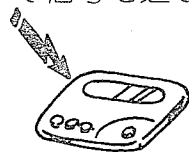
- 1 暗証番号を登録する (→p.44)
- 2 転送先を登録する (→p.46,47)



- 1 外出時に転送セットする (→p.46,47)
- 2 電話がかかると相手の用件を録音する



- 3 10秒後に、この電話機がポケベルに電話をかけて信号を送る



- 4 近くの電話から、この電話機へ電話をかける
- 5 電話がつながったら、**☎**と暗証番号を入力する (→p.48) 用件が再生される

PHS/携帯電話/一般電話の場合

- 1 暗証番号を登録する (→p.44)
- 2 転送先を登録する (→p.46,47)

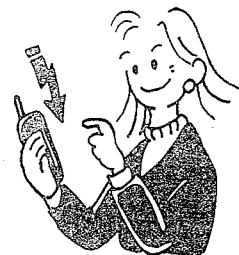


- 1 外出時に転送セットする (→p.46,47)
- 2 電話がかかると相手の用件を録音する



- 3 10秒後に、この電話機が転送先の携帯電話などに電話をかける

- 4 電話がつながったら、受けた電話で**☎**と暗証番号を入力する (→p.48) 用件が再生される



別の電話から用件を聞くには

用件 > 転送

暗証番号だけは登録しておく

この電話に留守録された用件は、プッシュホンまたはトーン信号を出せる電話から電話をかけて、暗証番号を入力するだけで再生できます。暗証番号だけは、あらかじめ本機に登録しておいてください。

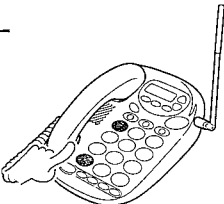
暗証番号を登録する

電話が切れた状態の親機で

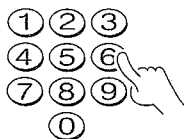
1 を押す



2 → を順に
押す

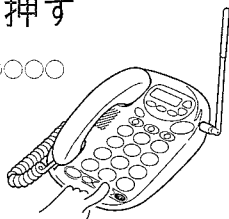


3 (4桁) 暗証番号を押す



4 を押す

「暗証○○○○
です」

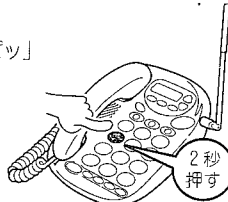


暗証番号を消去する

電話が切れた状態で

1 を2秒以上押す

「ピッ」



2 → を順に
押す

「暗証消去
です」



注意

・暗証番号を忘れたときは、登録し直してください。

暗証番号メモ



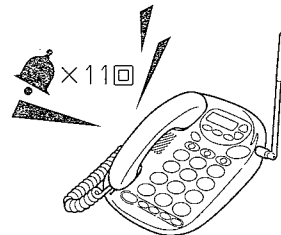
登録した暗証番号をメモしておきましょう。

暗証番号を登録すると・・・

暗証番号を登録しておく、留守セットせずに外出しても、呼出音は15回以上は鳴りません。15回目には電話がかかって、応答専用のメッセージを流して、電話を切ります(→応答専用p.41)。



(カンタン留守セットをONにしてあるときは、11回目で留守応答し、用件を録音します。(→p.41))



注意

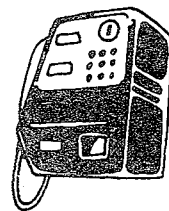
自動的に応答させたくないときには、暗証番号を消去し、カンタン留守セットもOFFにしてください(→p.41, 44)。

暗証番号だけは登録しておく

用件
転送

別の電話から用件を聞くとき使えるコマンド

再生中の巻戻し	再生中に
再生中の早送り	再生中に
再生の中止	再生中に
巻戻し(早送り)から再生	巻戻し(早送り)中に



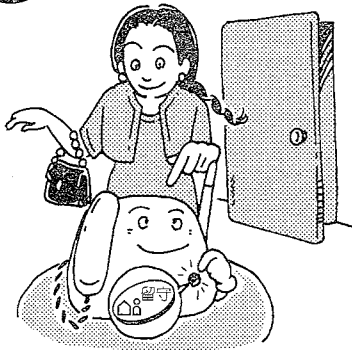
最初の再生が終わって、「再生# (シャープ) です。消去 * (スター) です。」とアナウンスしたら、

10秒以内に を押すと テープを巻きもどした後、もう一度再生する。

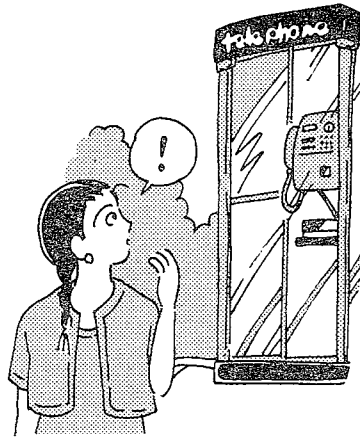
10秒以内に を押すと 「メッセージ消去です。」とアナウンスして、用件を消去する。

外出先から電話をかけて聞く場合

1



2



お出かけ前に留守セットする

電話が切れた状態で

1 を押す

「ただいま留守にております
ピーッと鳴ったら
お話しください」

点灯

用件を聞くには

ブッシュホン信号（ピッポッパ音）が出る電話機から

1 自宅に電話する

◎ 応答メッセージが再生されます。

応答メッセージが聞こえているあいだに

2 を押す

「暗証番号
を入力して
ください」

「暗証番号を入力してください」のアナウンス後10秒以内に
(4桁)

3 暗証番号を押す

◎ 10秒以上ボタン操作をしないと、電話は切れます。
◎ 暗証番号を押し間違えると、ピッピッピッとエラー音が鳴ります。間違えた場合は、再度 を押し、暗証番号の入力をやり直してください。暗証番号を3回間違えると電話は切れます。

「少々お待ちください」のアナウンス後

4 用件が再生される

◎ 用件がないときは「メッセージがありません」とアナウンスして、電話は切れます。

巻戻しや早送りをするときは、再生中に

5 コマンドを入力する

再生中の	▶	① 巻戻し
	▶	② 再生
	▶	③ 早送り

◎ コマンド (→p.44)

再生が終了すると

6 「再生、# (シャープ) です。消去、* (スター) です。」とアナウンスされる

「再生、#です。
消去、*です。」

◎ アナウンスから10秒後、自動的に電話が切れます。
◎ アナウンス後10秒以内に、[シャープ] ボタンを押すと もう一度用件が再生されます。[スター] ボタンを押すと用件が消去されて「メッセージ消去です」のアナウンス後電話が切れます。

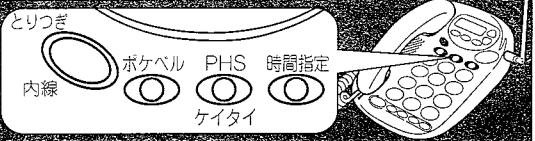
外出先から電話をかけて聞く場合

用件 & 転送

IS-W767EXの場合は
p.47をごらんください。

IS-W767/IS-WD70/

IS-KW11
の場合



転送先や指定時間を登録しておく

IS-W767・IS-WD70・IS-KW11は、ポケベルか、PHS/携帯電話/一般電話（以下電話転送）または両方に転送できます。電話転送の場合は、受けた電話に暗証番号等をインプットするだけで録音された用件を再生できます。また、転送時間を2度まで指定できます。

転送先をあらかじめ本機に登録しておき、お出かけ前には転送をセットしてください。

転送先や指定時間を登録しておく (IS-W767/WD70/KW11)

用件 > 転送

暗証番号を登録してから (→p.44)

転送先の番号を登録する

電話が切れた状態で

1 を押す

2 ポケベル転送は 、電話転送は を押す

◎ ポケベル転送の場合、用件が録音されたらすぐ転送します。
◎ 電話転送の場合、録音直後と、指定時間に（2回まで）転送します。
◎ ポケベル&電話転送の場合、録音直後はポケベルに送り、指定時間（2回まで）になると電話に転送します。

(最大16桁)

3 転送先の番号を入力する

4 を押す

「ポケベル（またはメッセージ）転送、○○○○○○○○○○です」

転送先を登録してから (左記)

転送をセットする

電話が切れた状態で

1 を押す

◎ はじめに留守セットします。

2 ポケベル転送は 、電話転送は を押す

メッセージ（またはポケベル）転送です

◎ ポケベルと電話の2か所に転送する場合、電話転送の時間をあらかじめ指定しておいてください。

転送を解除するには

1 ポケベル転送は 、電話転送は を押す

◎ [留守] ボタンを押すと、転送と留守が同時に解除できます。
テープを抜くか暗証番号を消去 (→p.44) しても転送は解除されます。

注意

- ◎ 下記の場合は転送セットできません。
転送先が登録されていないとき、暗証番号が登録されていないとき、テープがないとき、応答専用留守セットしてあるとき。
- ◎ 転送をセットするとボディーガード機能は解除されます。

電話転送の場合は

時間を指定する

電話が切れた状態で

1 → を押す

2 転送したい時間を入力する

(例)

午前8時03分

午後10時

◎ 2回以上の時間指定はできません。すでに2回分登録してある場合は、消去してから新しく登録してください。

3 を押す

時間指定を取り消す

電話が切れた状態で

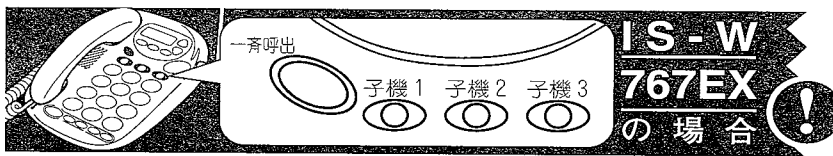
1 を2秒以上押す

「ピッ」

「ピッ」と鳴ったら

2 を押す

「消去です」



IS-W767、WD70、KW11の場合は
p.46をごらんください。

転送先や指定時間を登録しておく

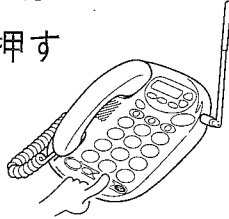
IS-W767EXは、ポケベルかPHS/携帯電話/一般電話（以下電話転送）のいずれか一方に転送できます。
電話転送の場合は、受けた電話に暗証番号等をインプットするだけで録音された用件を再生できます。また、都合の良い転送時間を2度まで指定できます。
転送先をあらかじめ本機に登録しておき、お出かけ前には転送をセットしてください。

暗証番号を登録して（→p.44）

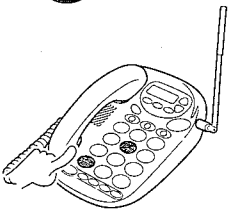
転送先の番号を登録する

電話が切れた状態で

1 を押す



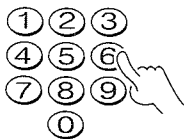
2 → を順に
押す



3 電話転送は 、ポケ
ベル転送は を押す

- ◎ ポケベル転送の場合、用件が録音されたらすぐ転送します。
- ◎ 電話転送の場合、録音直後と、指定時間に（2回まで）転送します。

4 (最大16桁)
転送先の番号を入力
する



5 を押す

「ポケベル（または
メッセージ）転送、
○○○○○○○○
○○……です」



あらかじめ転送先を登録して（左記）

転送セットする

電話が切れた状態で

1 を押す



応答メッセージが流れている間に

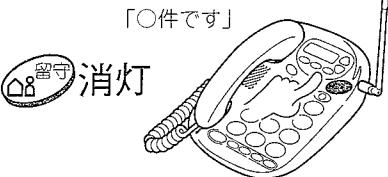
2 を押す



転送を解除するには

転送セットしてある状態で

1 を押す



- ◎ これで留守と転送が解除されます。テープを抜くか暗証番号を消去（→p.44）しても転送は解除されます。

注意

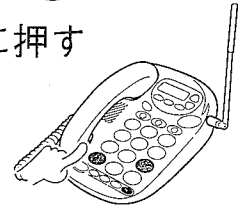
- ◎ 下記の場合は転送セットできません。
転送先が登録されていないとき、
暗証番号が登録されていないとき、
テープがないとき、
応答専用留守セットしてあるとき。
- ◎ 転送をセットするとボディガード機能は解除されます。

電話転送の場合は

時間を指定して転送する

電話が切れた状態で

1 → → を
順に押す



2 転送したい時間を
入力する

(例)

午前8時03分

午後10時

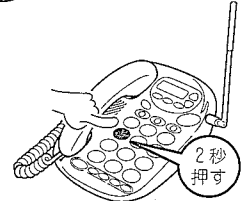
- ◎ 2回以上の時間指定はできません。すでに2回分登録してある場合は、消去してから新しく登録してください。

3 を押す

時間指定転送を取り消す

電話が切れた状態で

1 を2秒以上押す



「ピッ」と鳴ったら

2 → を押す

「消去です」



転送先や指定時間を登録しておく (IS-W767EX)

用件転送

ポケベルやPHS/携帯電話/一般電話で転送を受けるには

お出かけ前に転送をセットしておきます。あらかじめ録音してある応答メッセージの場合、相手の方が電話をかけると、本機は「...メッセージを転送しますので、...」と転送用のメッセージで応答します(→p.40)。相手の方が用件を録音して電話を切ると、その後すぐ転送を開始します。

◎ PHS/携帯電話/一般電話転送で時間指定しても、指定時間前に用件を聞いた場合は、転送しません。

ポケベルやPHS/携帯電話/一般電話で転送を受けるには

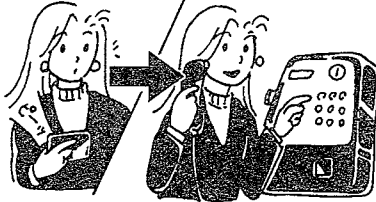
用件
転送

お出かけ前に転送セットして

ポケベルで受ける

ポケベルが呼出されたら、

1 自宅に電話する

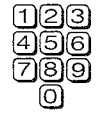


応答メッセージ再生中に

2 〇を押す

「暗証番号を入力してください。」のアナウンス後、10秒以内に
(4桁)

3 暗証番号を入力する



「少々お待ちください。」のアナウンス後

4 用件が再生されます

タイミング調節

ポケベル転送をセットしても転送されない場合は、電話を切るまでの秒数をポケットベルサービス会社のガイダンス時間に合わせてください。
お買い上げ時は20秒です。

1 ポケベル会社に電話をかけ、つながってから切れるまでの時間を測る。
ここで測った時間マイナス10を秒数(10~50)として下記の手順で入力する。

2. 電話機を電源オフにする(※) → 電話機を電源オンにする(※) → ② 秒数(2桁) を順番に押す

3. 転送セットして、外から自宅に電話をし、転送できるかどうか確認する。

お出かけ前に転送セットして

PHS/携帯電話で受ける

PHS/携帯電話が呼出されたら、

1 電話に出る



「メッセージ転送です」とアナウンスが聞こえたら

2 〇を押す



「暗証番号を入力してください。」のアナウンス後、10秒以内に
(4桁)

3 暗証番号を入力する



「少々お待ちください。」のアナウンス後

4 用件が再生されます



留守番サービスを契約している携帯電話に転送セットした場合
エリア外や電源OFFのときは
この「メッセージ転送です」が、留守録されます。

注意

◎ PHS/携帯電話が留守番サービスになっていると、用件ではなく、「メッセージ転送です」が留守録されます。
用件は、本機に電話をかけてお聞きください。



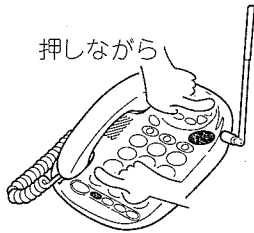
ご参考に

操作ができなくなったとき・・・リセットする

「故障かな・・・」(→p.51)の項目を点検しても回復しない場合・動作や表示がおかしい場合・また強いノイズ(静電気、雷など)を受けて操作できなくなった場合は、リセットしてください。

親機のリセット

- 1 を押しながら を押す



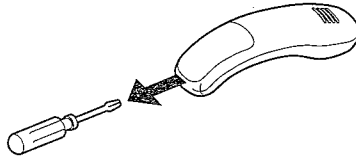
注意

- リセットすると、下記以外はお買い上げ時の状態に戻ります。
 - ・電話帳、暗証番号、トクメイボタン、α-LCRで登録したデータ

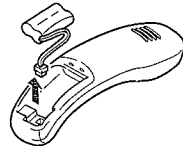
子機のリセット

子機は電池を外してリセットします。

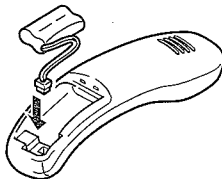
- 1 ネジをはずし、ふたを矢印の方向へスライドさせて開ける



- 2 ニカド電池を取り出しコネクタをはずす



- 3 再度コネクタに差し、戻す



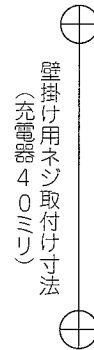
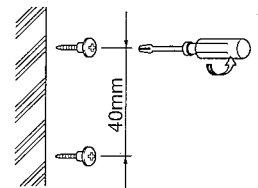
注意

◎リセットすると、電話帳以外はお買い上げ時の状態に戻ります。

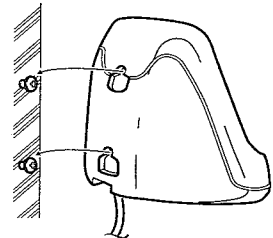
子機を壁掛けで使う

安定した丈夫な壁や柱に取付けて、子機を壁掛けでお使いいただけます。

- 1 付属のネジを安定した柱や壁に取付ける



- 2 充電器背面の壁掛け用穴を、ネジにはめ込み、固定する



注意

ベニヤ板、石膏ボードなどには取付けないでください。落下したり、破損する恐れがあります。

操作ができなくなったとき(リセットする)・子機を壁掛けで使う

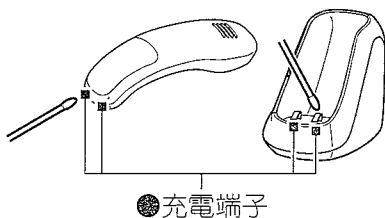
参考

日常のお手入れ

本体および充電端子

■ 本体
柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、先にうすい中性洗剤で拭いてください。

■ 充電端子
定期的に乾いた布または綿棒でこするように拭いてください。



● 充電端子

注意

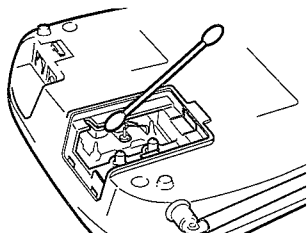
● シンナー、ベンジン、アルコール類などは使用しないでください。



ヘッドまわり

クリーニング液を含ませた市販の綿棒または柔らかい布でヘッドを傷つけないように定期的にクリーニングしてください。

ヘッド部が汚れていると、録音や再生した時、音がこもる、音が小さいなどのトラブルが発生します。



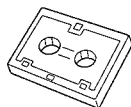
注意

針などの異物が入ったときは、すぐにA Cアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

消耗品の交換時期

■ テープ
長い間使用すると音質が低下しますので約6 ヶ月で交換することをおすすめします。

◎ テープはMICROCASSETTE™と表示されたノーマルテープMC-30またはMC-60をご使用ください。



■ 子機の電池
充電してもすぐに警告音が鳴る場合は販売店で新しいニカド電池（型名：ID-B9）をお求めのうえ交換してください。

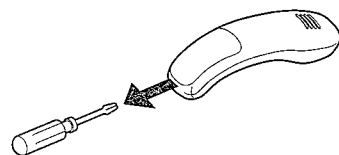


Ni-Cd

ご使用済みのニカド電池は、貴重な資源です。再利用しますので、廃棄しないでリサイクルにご協力をお願いいたします。

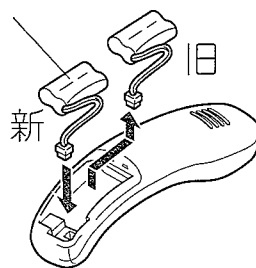
電池の交換

1 ネジをはずして電池ケースふたを矢印の方向へスライドさせて開ける



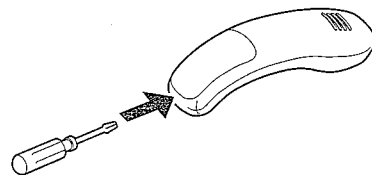
2 ニカド電池を交換する

ビニールを破らないで使用してください。



◎ コードをふたにはさまないように注意してください。

3 ふたを閉じてネジをしめる



◎ 電池交換後は必ず充電してください。

注意

・電池を外すとリセットされ、一部を除いてお買い上げ時の設定に戻ります。（→ p.49）

故障かなと思ったら

電話機が故障かなと思ったら、まず以下の項目をお調べください。それでもなお症状が直らない場合には、お買い上げの販売店または、当社サービスセンターにご連絡ください。

症 状	ここをお確かめください
<ul style="list-style-type: none"> ● 正しい番号を入力しているのに電話がかからない ● かかってきた電話は取れるが、こちらからはかけられない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 回線種別の自動設定中に受話器を上げませんでしたか。(→p.12) ● 最近プッシュホン回線に変更しませんでしたか。(→p.12) ● 別の回線で使っていた電話機は、違う回線種別を記憶していることがあります。回線種別の自動設定をやり直してください。(→p.12)
<ul style="list-style-type: none"> ● LCR表示が点滅している 	<ul style="list-style-type: none"> ● α-LCR3に加入する場合は、ご自宅の電話番号を登録してください。(→p.15) ● α-LCR3を利用しない場合は、ご自宅の電話番号を登録してから、α-LCR3をOFFにしてください。(→p.15,16)
<ul style="list-style-type: none"> ● ツーという発信音が聞こえない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話機コード、カールコードが抜けていませんか。(→p.11) (4線式のモジュラーコンセントには接続できません) ● 子機が使われていませんか。
<ul style="list-style-type: none"> ● 呼出音(ベル音)が鳴らない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話機コードが抜けていませんか。(→p.11) ● サイレントモードになっていませんか。(→p.32) ● 子機の呼出音が「切」になっていませんか。(→p.33)
<ul style="list-style-type: none"> ● ISDN回線の場合 	<ul style="list-style-type: none"> ● ターミナルアダプター(TA)によっては正しく動作しないことがあります。(TAメーカーにお問い合わせください。) ● α-LCRのオンライン通信ができない場合はDDIにお問い合わせください。(→p.14)
<ul style="list-style-type: none"> ● ハンズフリーで会話がとぎれる 	<ul style="list-style-type: none"> ● ハンズフリーは相互通話方式です。 相手の話しが終わってから、話してください。(→p.19,21)
<ul style="list-style-type: none"> ● 子機で電話がかかけられない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池は充電されていますか。(→p.13) (子機は通常は充電器に乗せておいてください) ● 電池交換時に、コネクタの差し込みがゆるかったり、コードを電池カバーに挟み込んでいませんか。(→p.50) ● 親機と子機の距離が離れ過ぎていませんか。 ● 親機・子機の電源=ACアダプターが外れていませんか。(→p.11,13) ● 親機の電話機コードや、受話器が外れていませんか。(→p.11)
<ul style="list-style-type: none"> ● 登録、設定確認ができない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機・子機のACアダプターが外れていませんか。(→p.11,13) ● 親機や他の子機を使っていませんか。
<ul style="list-style-type: none"> ● キャッチホンが取りにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ● キャッチ時間の設定を変更してみてください。(→p.36)
<ul style="list-style-type: none"> ● 呼出音回数が設定と異なる 	<ul style="list-style-type: none"> ● NTTの「鳴り分けサービス」を契約していませんか。

故障かなと思ったら

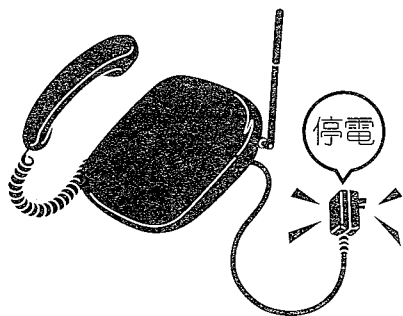
参
考

故障かなと思ったら (つづき)

● テープの再生音が悪い	● ヘッド部を定期的にクリーニングしてください。(→p.50) ● テープが傷んでいませんか。新しいテープに取替えてください。(→p.50)
● 留守録の用件が途中で切れる	● 録音時間の設定を変更してください。(→p.42)
● 通常に留守セットしても用件が録音されない	● 相手の声が小さすぎたり、短すぎる用件の場合は録音できないことがあります。無音でも録音するタイプにしてみてください(→p.42)
● 用件の録音・再生・消去、応答メッセージの録音ができない	● テープがからんでいませんか。テープを抜いて、入れ直してください。(→p.11) ● テープが傷んでいませんか。新しいテープに取替えてください。(→p.50)
● 外から用件を聞くことができない	● 暗証番号を登録してください。(→p.44) ● プッシュホンのボタンを押す間隔が短かすぎませんか。(→p.45) ● プッシュホンのボタンは10秒以内の間隔で押してください。(→p.45) ● トーン信号が出ないタイプの電話機ではありませんか。押しボタン式の公衆電話から操作してみてください。(→p.35)
● 転送セットできない	● 転送先の電話番号を登録してください。(→p.46,47) ● (テープが入っていないかったり、満杯で) 応答専用になっていませんか。(→p.41,46,47) ● 暗証番号を登録しましたか。(→p.44)
● 親機で電話を受けたり、かけたりはできるが、それ以外の操作は一切できない	● 親機のACアダプターが外れていませんか。(→p.11)

故障かなと思ったら・停電のときは

参考



停電のときは

◎停電したときは、受話器を取って電話をかけたり、受けたりすることはできませんが、それ以外の操作は一切できません。呼出音は音色が変わり設定した音量に関係なく一定の音量で鳴ります。停電中は子機は使えません。

12時間以内の停電ならば、
停電が回復すると停電前の状態に戻ります。

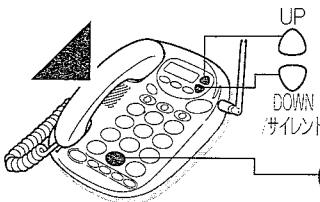
12時間以上の停電の場合、
電話帳、暗証番号以外の設定はすべてお買い上げ時の状態に戻ってしまいます。一度受話器を取って戻した後、再び設定しなおしてください。

『ナンバー・ディスプレイ』を契約すると

停電のとき電話がかかると、初め3～4回短い呼出音が鳴りますが、ここで出ると電話は切れてしまいます。

この後の通常の呼出音になってから、電話に出てください。

操作早見表



音の設定

音量アップ
音量ダウン
2秒押しとサイレントモードが ON/OFF
ベル切替
2秒押しと呼出音が切替わる

p.32

受話音量大
受話音量標準

2秒押しと呼出音が 大⇄小
音量ベル切替
2秒押しと呼出音が切替わる

p.33

受話音量
通話中に押しと受話音量 標準⇄大
ハンズフリー通話中に押しと
スピーカー音量 小⇄大

機能		便利な機能編の操作		ページ
リダイヤルする		親子	→ 「ツ」 → 親機は / 子機は	28, 29
ヒストリーダイヤルする		親機	→ → か (番号表示) →	29
		子機	→ → か (番号表示) →	29
電話帳	かける	親機	→ → か (番号表示) →	30
	登録する	親機	→ → か (呼出番号) → → 電話番号 (16桁まで) →	30
	ヒストリーダイヤルから登録する	親機	→ → か (番号表示) →	30
	消去する	親機	→ → か (番号表示) → (2秒以上)	30
	かける	子機	→ → か (番号表示) →	31
	登録する	子機	→ → か (呼出番号) → → 電話番号 (16桁まで) →	31
	ヒストリーダイヤルから登録する	子機	→ → か (番号表示) →	31
消去する	子機	→ → か (番号表示) → (2秒以上)	31	
ボディガードをセット/解除する		親機	→ (2秒以上)	34
トクメイ	番号を登録する	親機	→ → → 登録番号 (4桁まで) →	35
		子機	→ → → 登録番号 (4桁まで) →	35
	かける	親子	→ 「ツ」 → 親機は / 子機は → 電話番号	35
プッシュホンサービスを使う		親子	→ 親機は 子機は → 相手の指示に従う	35
保留にする		親機	→ 解除には → か	36
		子機	→ 解除には → か か	36
モーニング	時刻を登録する	子機	→ → → 設定したい時刻 (0000~2359) → (→)	37
	セット/解除する	子機	→	37

操作早見表 (つづき)

機能		留守番編の操作	ページ
留守セットのON/OFF			38
用件を再生する		(が点滅しているとき) → ② ^{再生}	39
録音した用件を消去する		④ ^{消去} (2秒以上) → 「ピッ」 → ② ^{再生}	39
消去した用件を再生する		(が消灯しているとき) → ② ^{再生} (2秒以上)	39
応答メッセージを録音する		を押しながら → → メッセージを言う →	40
応答メッセージを消去する		④ ^{消去} (2秒以上) → 「ピッ」 →	40
対話録音/通常録音の切替え	状態から操作する	→ * ^{トーン} → ④ ^{消去} → 対話録音 ① ^{巻戻し} / 通常録音 ① ^{ベル/ブザー} →	41
応答専用にする/解除する		テープを抜く → 解除するには、テープを入れる	41
カンタン留守セット/解除する		→ * ^{トーン} → ⑦ → セット ① ^{巻戻し} / 解除 ① ^{ベル/ブザー} →	41
無音でも録音する/しない		→ * ^{トーン} → * ^{トーン} → ① ^{巻戻し} → 録音する ① ^{巻戻し} / しない ① ^{ベル/ブザー} →	42
呼出音の回数を変更する		→ * ^{トーン} → ⑥ → 設定したい回数 (④ ^{消去} ~ ⑨) →	42
用件の録音時間を変更する		→ * ^{トーン} → ③ ^{早送り} → 設定したい分数 (① ^{巻戻し} ~ ⑤) →	42



操作早見表

参考

機能		用件を聞く & 転送編の操作	ページ
暗証番号を登録する		→ * ^{トーン} → ① ^{巻戻し} → 暗証番号 (0000~9999) →	44
暗証番号を消去する		④ ^{消去} (2秒以上) → 「ピッ」 → * ^{トーン} → ① ^{巻戻し}	44
IS-W767・IS-WD70・IS-KW11	転送先の番号を登録する	→ ポケベル転送 / 電話転送 → 転送先番号 (最大16桁) →	46
	転送をセットする	→ ポケベル転送 / 電話転送	46
	転送を解除する	ポケベル転送 / 電話転送	46
時間を指定する		→ → 転送したい時間 (0000~2359) →	46
時間指定を取り消す		④ ^{消去} (2秒以上) → 「ピッ」 →	46
IS-W767EX	転送先の番号を登録する	→ * ^{トーン} → ⑤ → ポケベル ② ^{再生} / 電話 ① ^{巻戻し} → 番号 (最大16桁) →	47
	転送をセットする	→ 応答メッセージが流れているあいだに →	47
	転送を解除する		47
	時間を指定する	→ * ^{トーン} → ⑨ → 転送したい時間 (0000~2359) →	47
	時間指定を取り消す	④ ^{消去} (2秒以上) → 「ピッ」 → * ^{トーン} → ⑨	47

仕様

親機 / 子機

項目	親機 (IS-B767・IS-B767EX)	子機 (IB-K767・IB-KW15)
使用可能距離	直線見通し約 100m	
電源	AC100V 50/60Hz DC9V アダプター	2.4V バッテリー
消費電流または電力	動作時最大約 12VA	待ち受け時約 4mA 通話時最大約 75mA
外形寸法 [mm] (幅×高さ×奥行き)	172×74×240 (受話器を含む、アンテナは除く)	50×48×194
質量 (重量)	約 830g (AC アダプターを除く)	約 188g (電池を含む)
電池充電時間	—	12 時間以上
電池持続時間	—	連続待ち受け時 約 200 時間
	—	連続通話時 約 9 時間
応答メッセージ録音時間	15 秒	—
コードレス方式	87 通話チャンネル→2 制御チャンネル	
電話回線	ダイヤル回線/プッシュホン回線	
直流抵抗	268 Ω	—

充電器

項目	充電器
電源	AC100V 50/60Hz DC9V アダプター
外形寸法 [mm] (幅×高さ×奥行き)	71×100×103
質量 (重量)	約 96g (AC アダプターを除く)

注意

◎ 適合認定番号 (R×××-××××-×) は親機底面に記載しています。

株式会社ケンウッド全国サービス網

北海道

札幌 SC	札幌市東区北 34 条東 14-1-23	☎065	☎ (011) 743-7740
帯広 SS	帯広市西 22 条南 3-32-6	☎080-24	☎ (0155) 33-0611
旭川 SS	旭川市豊岡五条 7-35-1316	☎078	☎ (0166) 32-4411

東北

仙台 SC	仙台市若林区大和町 5-32-12 (サンライズ大和)	☎984	☎ (022) 284-1171
青森 SS	青森市勝田 1-19-4	☎030	☎ (0177) 35-3431
盛岡 SS	盛岡市厨川 4-5-11	☎020-01	☎ (019) 646-2311
郡山 SS	郡山市安積 3-257	☎963-01	☎ (0249) 45-4721
山形 SS	山形市松波 1-15-24	☎990	☎ (0236) 23-7441
秋田 SS	秋田市千秋矢留町 9-14	☎010	☎ (0188) 36-0131

関東・甲信越

大宮 SC	大宮市本郷町 258-1	☎330	☎ (048) 664-3611
高崎 SS	高崎市緑町 2-9-1	☎370	☎ (0273) 62-6211
水戸 SS	水戸市河和田 3-2422-1	☎311-41	☎ (029) 253-6711
宇都宮 SS	宇都宮市今泉町 1639-3	☎321	☎ (028) 638-3161
新潟 SS	新潟市姥ヶ山 1-5-37	☎950	☎ (025) 287-7736
松本 SS	松本市南松本 2-7-30 (昭和ビル 3F)	☎390	☎ (0263) 26-7331
足利 SS	足利市田中町 351-1	☎326	☎ (0284) 73-2181

東京 SC	目黒区青葉台 3-17-9 (ケンウッド青葉台第二ビル)	☎153	☎ (03) 3477-5411
立川 SS	立川市曙町 1-22-25 (アパクス立川 1F)	☎190	☎ (0425) 23-2151
千葉 SC	千葉市美浜区中瀬 2-6 (ワールドビジネスガーデン マリブイースト 17F)	☎261-71	☎ (043) 297-2311
柏 SS	柏市富里 1-2-1	☎277	☎ (0471) 63-1441
横浜 SS	横浜市神奈川区西神奈川 1-5-2 (ナイス アーバン東神奈川 1F)	☎221	☎ (045) 312-4481
神奈川中央 SS	神奈川県座間市広野台 2-5032	☎228	☎ (0462) 56-9681

中部

名古屋 SC	名古屋市北区辻本通 1-11	☎462	☎ (052) 917-2550
四日市 SS	四日市市新正 4-15-10	☎510	☎ (0593) 52-3133
静岡 SS	静岡市沓谷 5-61-1	☎420	☎ (054) 262-7611
金沢 SC	金沢市南新保町ト-44	☎920	☎ (0762) 65-5045
岡崎 SS	岡崎市欠町清水田 20-25	☎444	☎ (0564) 23-2686

近畿

大阪 SC	大阪市都島区東野田町 1-20-5 (大阪京橋第一生命ビル 3F)	☎534	☎ (06) 352-1055
京都 SS	京都市伏見区治部町 56-1	☎612	☎ (075) 603-7750
神戸 SS	神戸市中央区海岸通 2-2-3 (サンエービルディング東館 4F)	☎650	☎ (078) 333-1743

中国・四国

広島 SC	広島市西区横川新町 14-12 (第 3 山本ビル)	☎733	☎ (082) 293-0310
徳山 SS	徳山市岡田町 212	☎745	☎ (0834) 31-1311
岡山 SS	岡山市西市 308-6	☎700	☎ (086) 241-4400
高松 SC	高松市松島町 3-1	☎760	☎ (0878) 35-2411
松山 SS	松山市山越 4-11-2	☎791	☎ (0899) 25-5760

九州

福岡 SC	福岡市南区向野 2-8-18	☎815	☎ (092) 551-9755
北九州 SS	北九州市小倉北区熊本 1-12-25	☎802	☎ (093) 921-2771
熊本 SS	熊本市健康本町 29-3	☎862	☎ (096) 368-4161
大分 SS	大分市荻原 2-9-18	☎870	☎ (0975) 53-3207
宮崎 SS	宮崎市旭 1-6-30 (サンエービル 2F)	☎880	☎ (0985) 26-1161
鹿児島 SS	鹿児島市下荒田 2-20-1	☎890	☎ (099) 251-6347
沖縄 SS	宜野湾市宇地泊 89	☎901-22	☎ (098) 898-2255

上記 SC (サービスセンター)・SS (サービスステーション) の名称・所在地・電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

仕様・全国サービス網

参考

アフターサービスについて

正常な使用状態で故障が生じた場合、当社は本機の保証書に基づき修理を致します。この製品の故障・誤動作・不具合などによって通話・録音などの機会を逸したために発生した損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

【保証書】

保証書は必ず所定事項（ご購入店名、ご購入日）の記入、および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。

【保証期間】

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

【保証期間経過後の修理】

保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、当社サービスセンター、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料で修理いたします。当社はこの小電力タイプ留守付コードレステレホンの補修用性能部品を製造打ち切り後、

最低8年保有しています。

アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンター、営業所にご相談ください。

【電話機を持込修理依頼されるお客様へ】

修理後に動作確認を行いますので、修理を依頼される際は親機・ACアダプター・全子機を一緒にお持ちください。

保証書

出張修理用

品名	小電力タイプ留守付コードレステレホン	形名	IS-W767 IS-WD70 IS-KW11 IS-W767EX
保証対象	本体	保証期間	(お買い上げ日より) 1年間
※お買い上げ日	年 月 日		
※お客様	お名前	様	
	ご住所		電話番号 ()
※販売店	店名		
	住所		
	電話番号 ()		

※印欄は必ずご記入ください。

公開用

〈無料修理規定〉

- 1 本保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。
- 2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店またはケンウッド・サービス網一覧表をご覧ください。お近くのケンウッド・サービス窓口へご相談ください。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。
- 3 ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 4 ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、ケンウッド・サービス網一覧表をご覧ください。お近くのケンウッド・サービス窓口へご相談ください。
- 5 次の場合には保証期間内でも有料になります。

- (a) 本保証書に「お買い上げの日より」が記載されている場合は、お買い上げの日より1年間です。
- (b) 本保証書に「お買い上げの日より」が記載されていない場合は、お買い上げの日より1年間です。
- (c) 使用上の誤り、不当な修理、改造による故障及びそれを原因として生じた故障及び損傷。
- (d) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
- (e) お買い上げ後の取付け場所の移動、落下、冠水などによる故障及び損傷。
- (f) 火災・地震・風水害・落雷・その他の天災地変・公害・塩害・異常電圧等不慮の事故により生じた故障及び損傷。
- (g) 取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の故障及び損傷。
- (h) 製造番号の改変及び、取り外した製品。
- (i) 消耗部品(テープレコーダーのヘッド及びベルト、マイクロカセットテープ、ニカド電池等)の交換。
- 6 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid in Japan.)

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店またはケンウッド・サービス網一覧表をご覧ください。保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については上記『アフターサービスについて』をご覧ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド 〒150 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

●商品に関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。

お客様相談室 東京：電話 (03) 3477-5335 (受付時間AM9:30~PM5:30)
大阪：電話 (06) 357-5335 (受付時間AM9:45~PM6:00)
(土・日祝祭日および当社休日は休ませていただきます)

●アフターサービスのお問い合わせは、お買い上げの販売店、または最寄りのケンウッド・サービスセンター、営業所にご相談ください。